

伊都キャンパスの生活状況等に関するアンケート結果

平成 23 年

九州大学新キャンパス計画専門委員会
福利厚生施設ワーキンググループ

目 次

1. まえがき.....	4
2. 伊都キャンパスの生活状況等に関する意識調査.....	5
〈フェイスシート〉	
1. 所属	8
2. 学年	9
3. 性別	9
4. 留学生	9
5. 収入	10
〈通学について〉	
6. 自宅から大学までの通学方法	11
6-1. 性別とのクロス集計.....	12
6-2. 留学生とのクロス集計.....	13
6-3. 現在の住所とのクロス集計.....	14
7. 通学の際利用している割引券等	15
8. 西鉄バスを利用する場合の主なバス停	16
9. 昭和バスを利用する場合の主なバス停	16
10. 通学時間（片道）	17
10-1. 現在の住所とのクロス集計.....	18
11. 利便性をさらに向上させるために必要なもの・希望	19
12. 車・バイク等の所有	19
13. 車・バイク等の所有願望	20
14. 車・バイク等を所有したい理由	20
〈住居について〉	
15. 現在の住所	21
15-1. 学年とのクロス集計.....	22
16. 現在の住居形態	23
16-1. 性別とのクロス集計.....	23
16-2. 現在の住所とのクロス集計.....	24
17. 居住地選択の際の重視事項	25
18. 居住地周辺に必要な施設	26
19. 居住地の周辺環境の満足度	26
20. 周辺環境に満足している理由	27
21. 周辺環境に不満な理由	28
22. 住居の部屋代	29
22-1. 留学生とのクロス集計	29
22-2. 現在の住所とのクロス集計.....	30
22-3. 現在の住居形態とのクロス集計.....	31
23. 現在の住居を探した方法	32
24. 伊都キャンパス移転に伴う転居について	33

25. 転居時期	33
26. 転居エリア.....	34
27. 希望の住居形態	35
28. ルームシェアタイプの住居	36
29. 転居の際の重視事項	36
30. 転居しない理由	37
31. 民間賃貸物件の検討	38
32. 転居希望エリア.....	39
33. 転居希望エリアの理由	40
〈学生寄宿舍について〉	
34. ドミトリーへの入居申請の有無	41
34-1. 学年とのクロス集計.....	41
34-2. 性別とのクロス集計.....	42
34-3. 留学生とのクロス集計.....	42
34-4. 現在の住居形態とのクロス集計.....	43
34-5. 住居の部屋代とのクロス集計.....	44
34-6. 転居希望者とのクロス集計.....	45
35. 入居を申請した理由	46
36. 入居を申請しなかった理由	46
〈キャンパスでの生活について〉	
37. 伊都キャンパス以外での授業を受けているキャンパス	47
38. 伊都キャンパス以外のキャンパスへの主な通学方法	47
39. 自動車入構の有料化に伴う生活への影響	48
39-1. 学年とのクロス集計.....	48
40. 伊都キャンパスでの食事	49
40-1. 性別とのクロス集計.....	49
40-2. 留学生とのクロス集計.....	50
40-3. 学年とのクロス集計.....	51
41. 伊都キャンパス内の施設等で利用している食事の区分	52
42. 食事の価格について.....	52
43. 伊都キャンパスでの生活の満足度	53
43-1. 性別とのクロス集計.....	53
43-2. 留学生とのクロス集計.....	54
43-3. 学年とのクロス集計.....	55
44. 伊都キャンパス周辺に必要な施設.....	56
45. 伊都キャンパスに移転して良かったこと.....	57
〈放課後の生活について〉	
46. サークルへの所属	58
46-1. 学年とのクロス集計.....	58
46-2. 性別とのクロス集計.....	59
46-3. 留学生とのクロス集計.....	59
47. 所属するサークルの区分	60

48. サークルの活動場所	60
49. サークルの活動施設	61
50. サークルの活動頻度	61
51. アルバイトの有無	62
52. アルバイトの頻度	62
53. アルバイトの種類	63
54. アルバイトの場所	63
55. 夕食の方法	64
56. 主な下校時間	64
57. 放課後の立ち寄り場所・頻度	65
〈休日の活動について〉	
58. 休日の外出頻度	66
59. 休日の主な外出先	66
〈自由記述〉	
自由記述の概要	
1. 移転（施設・建物）に関して	67
2. キャンパス内の生活支援施設（食堂・売店等）に関して	68
3. 住居（学生寄宿舍・民間賃貸物件）に関して	69
4. 課外活動・アルバイトに関して	69
5. 地元まちづくりへの要望又は地域との連絡等に関して	70
6. その他	70

1. まえがき

九州大学は2009年（平成21年）4月に六本松キャンパス、同年10月に数理学府の移転が終了しました。

本アンケートは、移転を終えた学生の新キャンパスライフの状況等を調査するとともに、学生の意向等を把握するために実施したものです。

調査に快く協力して下さった学生の皆さんに感謝するとともに、これらの結果が、今後の伊都キャンパスへの移転に反映されれば幸いです。

平成23年3月

九州大学新キャンパス計画専門委員会
福利厚生ワーキンググループ

伊都キャンパスの生活状況等に関する アンケート調査票

1. 目的等：伊都キャンパスの学生生活支援等の今後の整備充実に向けた活用を目的としています。また、前回までのアンケートの結果は、九州大学のホームページに掲載し、貴重なデータとして活用されていますので、ご協力をお願いいたします。

【平成21年度活用状況】

- ・ 学生向けアパートの建設促進
- ・ 系島市コミュニティバスの利用料金値下げ
- ・ センターゾーンに立体駐車場とバイク置場の整備
- ・ センター1号館とセンター2号館の渡り廊下への大屋根設置
- ・ その他、伊都キャンパスの運営、施設整備等

※ 九州大学ホームページに伊都キャンパスへの交通アクセス、周辺地域の情報などは、掲載していますので、ご覧ください。

URL：<http://suisin.jimu.kyushu-u.ac.jp/>

2. 回答方法：ホームページ上で、回答してください。

2. 伊都キャンパスの生活状況等に関する意識調査

●アンケート概要

◆調査対象

平成 22 年 12 月現在、九州大学の全学教育（教養教育）、理学部（数学科）、工学部、21 世紀プログラム課程、比較社会文化学府、数理学府、工学府、システム情報科学府及び統合新領域学府に在籍する学生を対象とした。

◆調査期間

平成 22 年 12 月 8 日（水） ～ 平成 23 年 1 月 5 日（水）

◆調査方法

web 上での無記名によるアンケート調査

◆回収状況

対象者数 7,783 人 回収数 779 人（回収率 10%）

◆アンケートの内容

○所属・身分等に関する質問

1. 所属
2. 学年
3. 性別
4. 留学生
5. 収入

○通学に関する質問

6. 自宅から大学までの通学方法
7. 通学の際利用している割引券等
8. 西鉄バスを利用する場合の主なバス停
9. 昭和バスを利用する場合の主なバス停
10. 通学時間（片道）
11. 利便性をさらに向上させるために必要なもの・希望
12. 車・バイク等の所有
13. 車・バイク等の所有願望
14. 車・バイク等を所有したい理由

○住居に関する質問

15. 現在の住所
16. 現在の住居形態
17. 居住地選択の際の重視事項
18. 居住地周辺に必要な施設
19. 居住地の周辺環境の満足度

- 20. 周辺環境に満足している理由
- 21. 周辺環境に不満な理由
- 22. 住居の部屋代
- 23. 現在の住居を探した方法
- 24. 伊都キャンパス移転に伴う転居について
- 25. 転居時期
- 26. 転居エリア
- 27. 希望の住居形態
- 28. ルームシェアタイプの住居
- 29. 転居の際の重視事項
- 30. 転居しない理由
- 31. 民間賃貸物件の検討
- 32. 転居希望エリア
- 33. 転居希望エリアの理由

○学生寄宿舎に関する質問

- 34. ドミトリーへの入居申請の有無
- 35. 入居を申請した理由
- 36. 入居を申請しなかった理由

○キャンパスでの生活に関する質問

- 37. 伊都キャンパス以外での授業を受けているキャンパス
- 38. 伊都キャンパス以外のキャンパスへの主な通学方法
- 39. 自動車入構の有料化に伴う生活への影響
- 40. 伊都キャンパスでの食事
- 41. 伊都キャンパス内の施設等で利用している食事の区分
- 42. 食事の価格について
- 43. 伊都キャンパスでの生活の満足度
- 44. 伊都キャンパス周辺に必要な施設
- 45. 伊都キャンパスに移転して良かったこと

○放課後の生活に関する質問

- 46. サークルへの所属
- 47. 所属するサークルの区分
- 48. サークルの活動場所
- 49. サークルの活動施設
- 50. サークルの活動頻度
- 51. アルバイトの有無
- 52. アルバイトの頻度
- 53. アルバイトの種類
- 54. アルバイトの場所
- 55. 夕食の方法

56. 主な下校時間

57. 放課後の立ち寄り場所・頻度

○休日の活動に関する質問

58. 休日の外出頻度

59. 休日の主な外出先

60. 自由記述

※以下、表中の数字単位は、人数を表す。

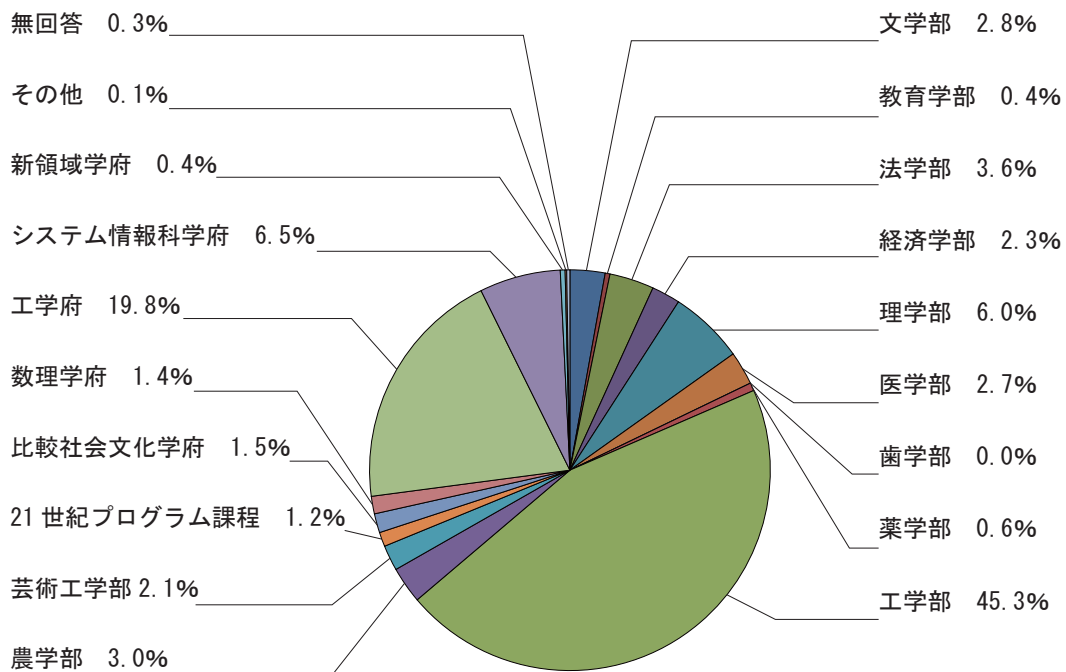
〈フェイスシート〉

1. 所属

『あなたの所属する学部・学府について、該当する番号に○を付けて下さい。』

工学部が45%（353人）を占め最も多く、次いで工学府が20%（154人）を占めている。

所属	回答数	構成比
文学部	22	2.8%
教育学部	3	0.4%
法学部	28	3.6%
経済学部	18	2.3%
理学部	47	6.0%
医学部	21	2.7%
歯学部	0	0.0%
薬学部	5	0.6%
工学部	353	45.3%
農学部	23	3.0%
芸術工学部	16	2.1%
21世紀プログラム課程	9	1.2%
比較社会文化学府	12	1.5%
数理学府	11	1.4%
工学府	154	19.8%
システム情報科学府	51	6.5%
統合新領域学府	3	0.4%
その他	1	0.1%
無回答	2	0.3%
計	779	100.0%

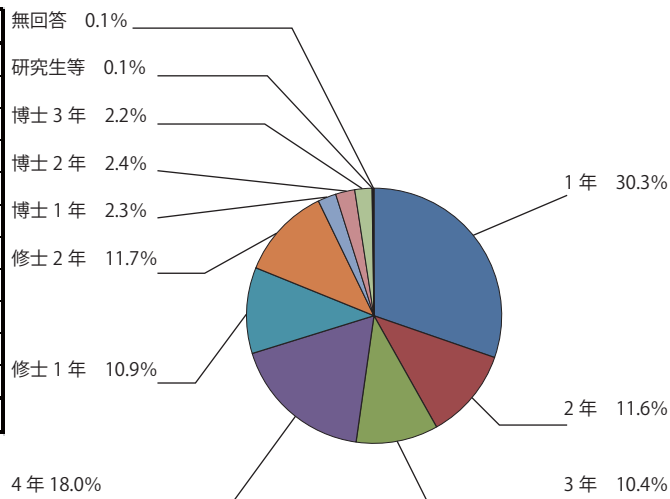


2. 学年

『あなたの学年について、該当する番号に○を付けて下さい。』

学部は1年が30%（236人）で最も多く、学部生は全体の70%（547人）を占める。

選択項目	回答数	構成比
1年	236	30.3%
2年	90	11.6%
3年	81	10.4%
4年	140	18.0%
修士1年	85	10.9%
修士2年	91	11.7%
博士1年	18	2.3%
博士2年	19	2.4%
博士3年	17	2.2%
研究生等	1	0.1%
無回答	1	0.1%
計	779	100.0%

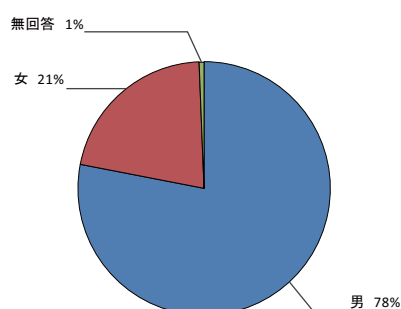


3. 性別

『あなたの性別について、該当する番号に○を付けて下さい。』

男女構成比は男性が78%（608人）、女性が21%（166人）となっている。

選択項目	回答数	構成比
男	608	78%
女	166	21%
無回答	5	1%
計	779	100%

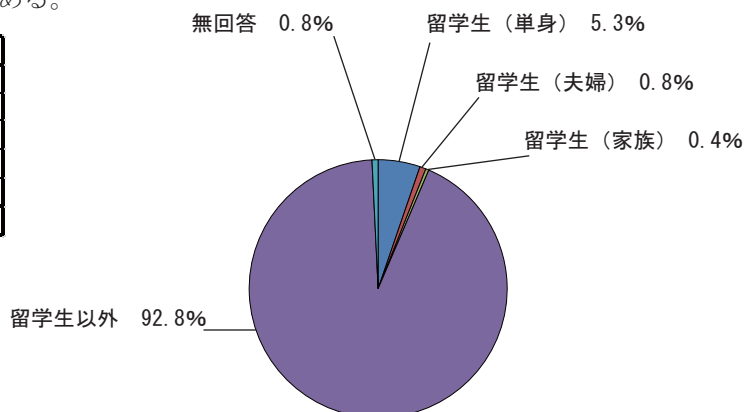


4. 留学生

『あなたは留学生ですか。該当する番号に○を付けて下さい。』

留学生は全体の7%（50人）である。

選択項目	回答数	構成比
留学生(単身)	41	5.3%
留学生(夫婦)	6	0.8%
留学生(家族)	3	0.4%
留学生以外	723	92.8%
無回答	6	0.8%
計	779	100.0%



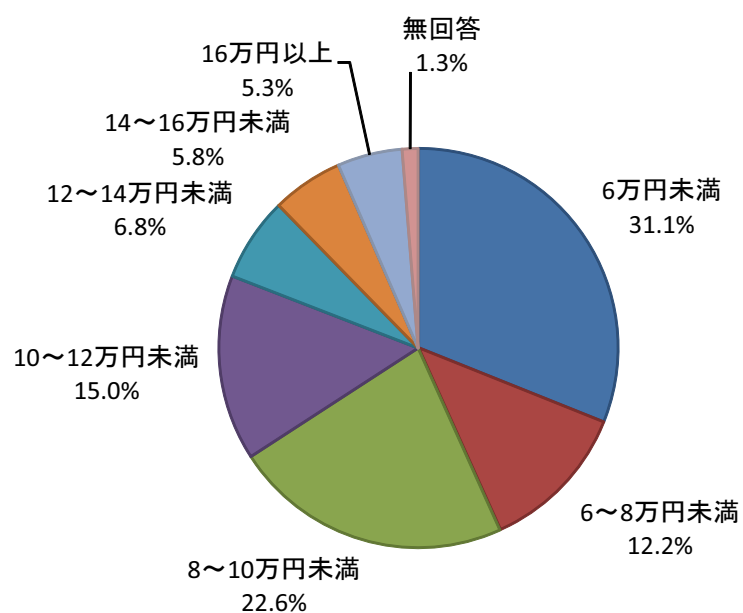
5. 収入

『あなたの一ヶ月の収入（仕送り、アルバイト、奨学金等含む）はいくらですか。』

該当する番号に○を付けて下さい。』

6万円未満が31%（242人）と最も多く、ついで8～10万円未満が22%（176人）である。

選択項目	回答数	構成比
6万円未満	242	31.1%
6～8万円未満	95	12.2%
8～10万円未満	176	22.6%
10～12万円未満	117	15.0%
12～14万円未満	53	6.8%
14～16万円未満	45	5.8%
16万円以上	41	5.3%
無回答	10	1.3%
計	779	100.0%



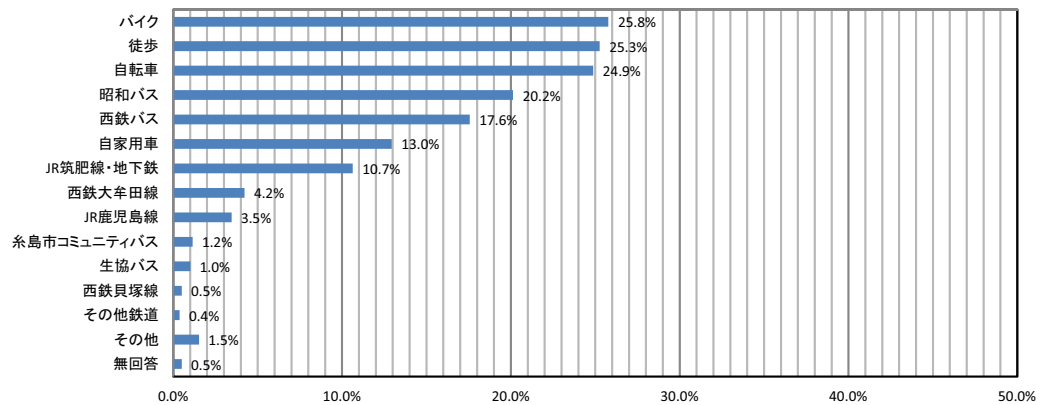
〈通学について〉

6. 自宅から大学までの通学方法（複数回答）

『雨天時以外の、自宅から大学までの通学方法を記入して下さい。』

通学の過程でバイク、徒歩、自転車を用いている学生の割合が高い。

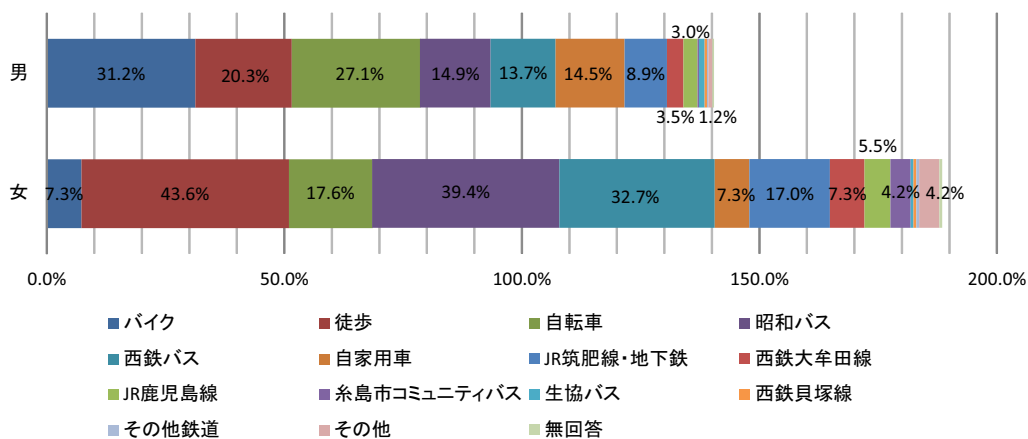
選択肢	回答数	回答者全体に対する割合
バイク	201	25.8%
徒歩	197	25.3%
自転車	194	24.9%
昭和バス	157	20.2%
西鉄バス	137	17.6%
自家用車	101	13.0%
JR筑肥線・地下鉄	83	10.7%
西鉄大牟田線	33	4.2%
JR鹿児島線	27	3.5%
糸島市コミュニティバス	9	1.2%
生協バス	8	1.0%
西鉄貝塚線	4	0.5%
その他鉄道	3	0.4%
その他	12	1.5%
無回答	4	0.5%



6-1. 性別とのクロス集計

男性は女性よりも自家用車やバイク、自転車を用いている割合が高く、女性は男性よりも公共交通機関（各種鉄道・バス）を用いている割合が高い。

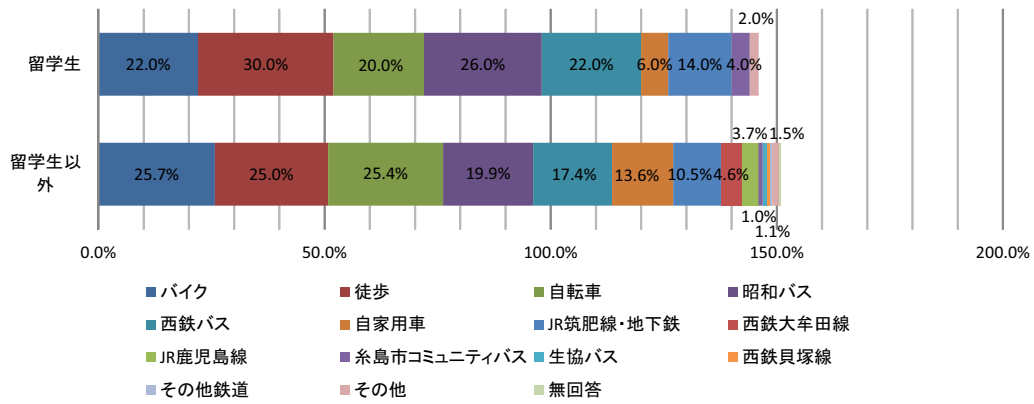
	バイク	徒歩	自転車	昭和バス	西鉄バス	自家用車	JR筑肥線・地下鉄	西鉄大牟田線	JR鹿児島線	糸島市コミュニティバス	生協バス	西鉄貝塚線	その他鉄道	その他	無回答	計
男 (608)	189 31.2%	123 20.3%	164 27.1%	90 14.9%	83 13.7%	88 14.5%	54 8.9%	21 3.5%	18 3.0%	2 0.3%	7 1.2%	3 0.5%	2 0.3%	5 0.8%	2 0.3%	851 140.4%
女 (166)	12 7.3%	72 43.6%	29 17.6%	65 39.4%	54 32.7%	12 7.3%	28 17.0%	12 7.3%	9 5.5%	7 4.2%	1 0.6%	1 0.6%	1 0.6%	7 4.2%	1 0.6%	311 40.6%
無回答 (5)	0 0.0%	2 50.0%	1 25.0%	2 50.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	8 200.0%
計 (779)	201	197	194	157	137	101	83	33	27	9	8	4	3	12	4	1170



6-2. 留学生とのクロス集計

留学生の方が、公共交通機関を用いている割合が高い。

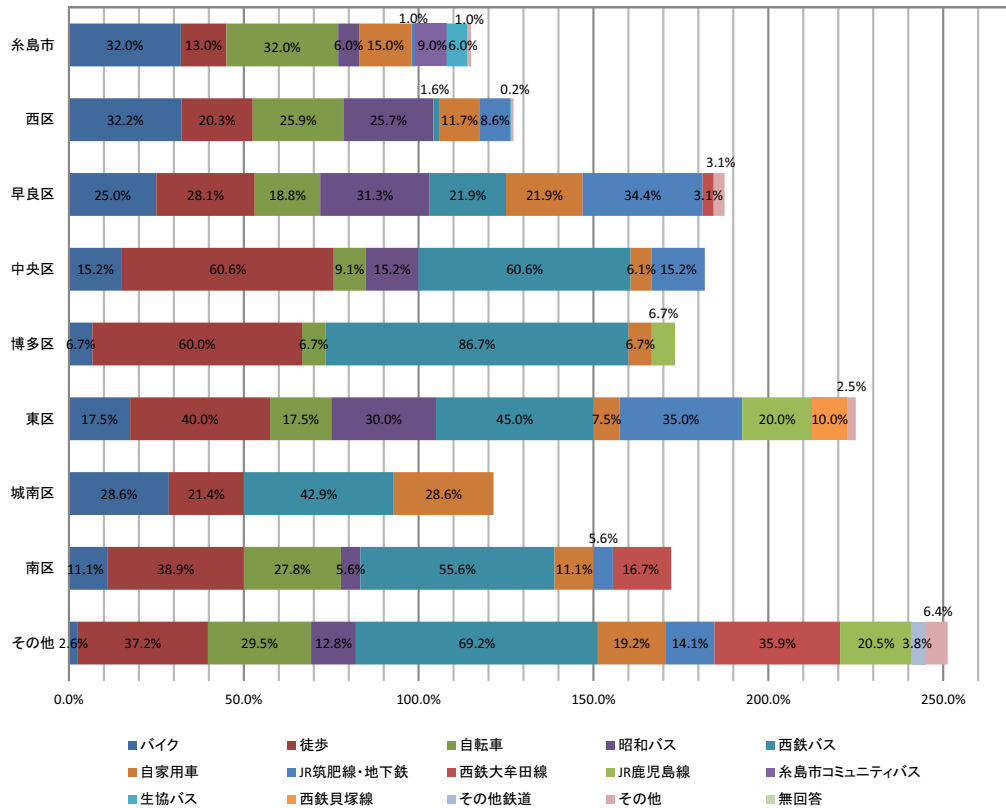
	バイク	徒歩	自転車	昭和バス	西鉄バス	自家用車	JR筑肥線・地下鉄	西鉄大牟田線	JR鹿児島線	糸島市コミュニティバス	生協バス	西鉄貝塚線	その他鉄道	その他	無回答	計
留学生 (50)	11 22.0%	15 30.0%	10 20.0%	13 26.0%	11 22.0%	3 6.0%	7 14.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.0%	0 0.0%	73 146.0%
留学生 以外 (723)	186 25.7%	181 25.0%	184 25.4%	144 19.9%	126 17.4%	98 13.6%	76 10.5%	33 4.6%	27 3.7%	7 1.0%	8 1.1%	4 0.6%	3 0.4%	11 1.5%	3 0.4%	1091 150.9%
無回答 (11)	4 66.7%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	6 100.0%
計 (779)	201	197	194	157	137	101	83	33	27	9	8	4	3	12	4	1170



6-3. 現在の住所とのクロス集計

西区、糸島市では、通学にバイクを用いている学生はそれぞれ32%（西区:138人、糸島市:32人）である。

	バイク	徒歩	自転車	昭和バス	西鉄バス	自家用車	JR筑肥線・地下鉄	西鉄大牟田線	JR鹿児島線	糸島市コミュニティバス	生協バス	西鉄貝塚線	その他鉄道	その他	無回答	計
糸島市 (100)	32	13	32	6	0	15	1	0	0	9	6	0	0	1	0	115
	32.0%	13.0%	32.0%	6.0%	0.0%	15.0%	1.0%	0.0%	0.0%	9.0%	6.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	115.0%
西区 (428)	138	87	111	110	7	50	37	0	0	0	1	0	0	3	0	544
	32.2%	20.3%	25.9%	25.7%	1.6%	11.7%	8.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	127.1%
早良区 (32)	8	9	6	10	7	7	11	1	0	0	0	0	0	1	0	60
	25.0%	28.1%	18.8%	31.3%	21.9%	21.9%	34.4%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	0.0%	187.5%
中央区 (33)	5	20	3	5	20	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	60
	15.2%	60.6%	9.1%	15.2%	60.6%	6.1%	15.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	181.8%
博多区 (15)	1	9	1	0	13	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	26
	6.7%	60.0%	6.7%	0.0%	86.7%	6.7%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	173.3%
東区 (40)	7	16	7	12	18	3	14	0	8	0	0	4	0	1	0	90
	17.5%	40.0%	17.5%	30.0%	45.0%	7.5%	35.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	2.5%	0.0%	225.0%
城南区 (14)	4	3	0	0	6	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
	28.6%	21.4%	0.0%	0.0%	42.9%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	121.4%
南区 (18)	2	7	5	1	10	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	31
	11.1%	38.9%	27.8%	5.6%	55.6%	11.1%	5.6%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	172.2%
その他 (78)	2	29	23	10	54	15	11	28	16	0	0	0	3	5	0	196
	2.6%	37.2%	29.5%	12.8%	69.2%	19.2%	14.1%	35.9%	20.5%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	6.4%	0.0%	251.3%
無回答 (4)	2	4	6	3	2	2	3	1	2	0	1	0	0	1	4	31
	50.0%	100.0%	150.0%	75.0%	50.0%	50.0%	75.0%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%	775.0%
計 (779)	201	197	194	157	137	101	83	33	27	9	8	4	3	12	4	1170

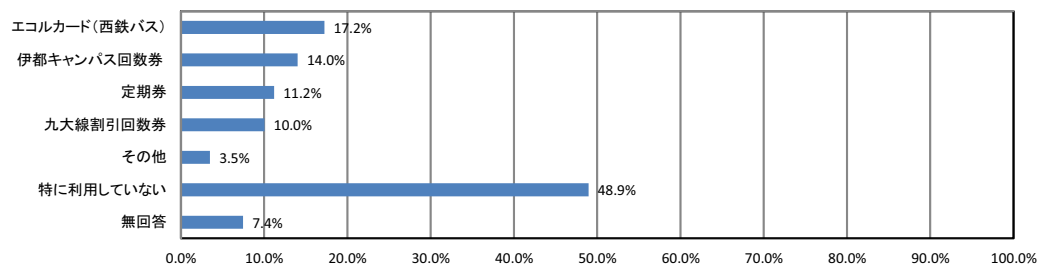


7. 通学の際利用している割引券等（複数回答）

『伊都キャンパスへの通学の際に利用している割引券等がありますか。該当する番号に○を付けて下さい。』

何かしらの割引券を使用している学生は44%（341人）であった。割引券の種類では、エコルカードが17%（134人）で最も多い。

選択肢	回答数	回答者全体に対する割合	各交通機関の通学時利用者に対する割合
エコルカード(西鉄バス)	134	17.2%	西鉄バス利用者(137人)に対する割合 97.8%
伊都キャンパス回数券 (地下鉄・JR筑肥線、昭和バス)	109	14.0%	地下鉄・JR筑肥線、昭和バス利用者 (162人)に対する割合 67.3%
定期券	87	11.2%	鉄道利用者(131人)に対する割合 66.4%
九大線割引回数券	78	10.0%	昭和バス利用者(157人)に対する割合 49.7%
その他	27	3.5%	-
特に利用していない	381	48.9%	-
無回答	58	7.4%	-

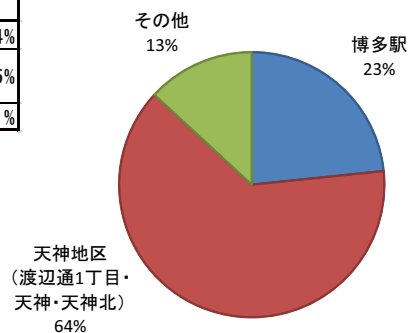


8. 西鉄バスを利用する場合の主なバス停（問6で「西鉄バス」を選択した方のみ）

『問6で7（西鉄バス）を選択した方にお尋ねします。西鉄バス（博多駅～天神～九大工学部前）を利用する場合の主なバス停・時間帯等について、それぞれ該当する番号に○を付けて下さい。』

天神地区が最も多く、64%（87人）であり、博多駅は23%（32人）であった。

選択肢	回答数	回答者(137人)に対する割合
博多駅	32	23.4%
天神地区 (渡辺通1丁目・天神・天神北)	87	63.5%
その他	18	13.1%

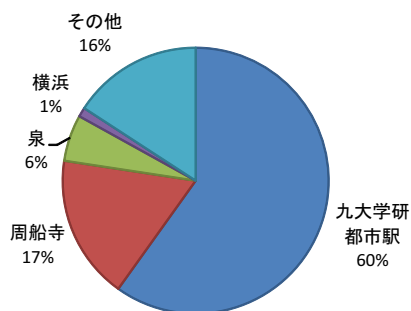


9. 昭和バスを利用する場合の主なバス停・時間帯（問6で「昭和バス」を選択した方のみ）

『問6で8（昭和バス）を選択した方にお尋ねします。昭和バス（九大学研都市駅～九大工学部前）を利用する場合の主なバス停・時間帯等について、それぞれ該当する番号に○を付けて下さい。』

九大学研都市駅が60%（106人）で最も多く、ついで周船寺が18%（31人）である。

選択肢	回答数	回答者(177人)に対する割合
九大学研都市駅	106	59.9%
周船寺	31	17.5%
泉	10	5.6%
横浜	2	1.1%
その他	28	15.8%

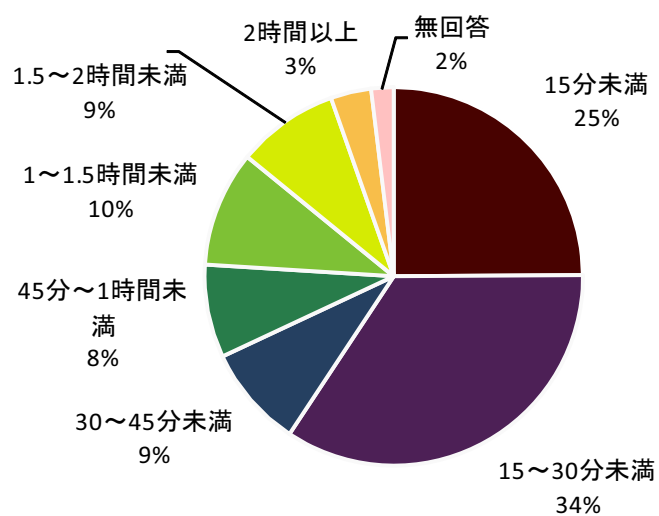


10. 通学時間（片道）

『通学時間（片道）について、該当する番号に○を付けて下さい。』

通学時間は、「15分～30分未満」が34%（268人）と最も多く、ついで「15分未満」が25%（194人）である。

選択項目	回答数	構成比
15分未満	194	24.9%
15～30分未満	268	34.4%
30～45分未満	68	8.7%
45分～1時間未満	62	8.0%
1～1.5時間未満	77	9.9%
1.5～2時間未満	68	8.7%
2時間以上	27	3.5%
無回答	15	1.9%
計	779	100.0%

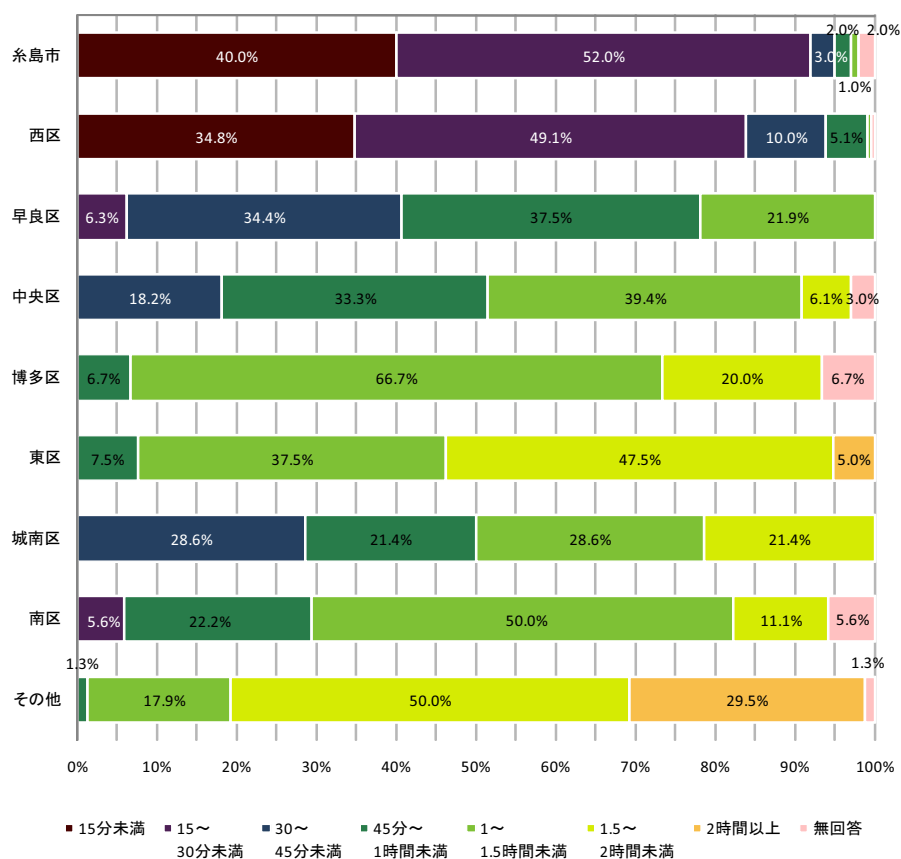


10-1. 現在の住所とのクロス集計

西区、糸島市に住んでいる学生の通学時間は、「15～30分未満」が西区で49%（210人）、糸島市で52%（52人）と最も多く、ついで「15分未満」が西区で35%（149人）、糸島市で40%（40人）である。

中央区では「1～1.5時間未満」が39%（13人）と最も多く、東区では、「1.5～2時間未満」が48%（19人）で最も多い。

	15分未満	15～30分未満	30～45分未満	45分～1時間未満	1～1.5時間未満	1.5～2時間未満	2時間以上	無回答	計
糸島市	40	52	3	2	1	0	0	2	100
	40.0%	52.0%	3.0%	2.0%	1.0%	0.0%	0.0%	2.0%	100.0%
西区	149	210	43	22	2	0	0	2	428
	34.8%	49.1%	10.0%	5.1%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	100.0%
早良区	0	2	11	12	7	0	0	0	32
	0.0%	6.3%	34.4%	37.5%	21.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
中央区	0	0	6	11	13	2	0	1	33
	0.0%	0.0%	18.2%	33.3%	39.4%	6.1%	0.0%	3.0%	100.0%
博多区	0	0	0	1	10	3	0	1	15
	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	66.7%	20.0%	0.0%	6.7%	100.0%
東区	0	0	0	3	15	19	2	0	40
	0.0%	0.0%	0.0%	7.5%	37.5%	47.5%	5.0%	0.0%	100.0%
城南区	0	0	4	3	4	3	0	0	14
	0.0%	0.0%	28.6%	21.4%	28.6%	21.4%	0.0%	0.0%	100.0%
南区	0	1	0	4	9	2	0	1	18
	0.0%	5.6%	0.0%	22.2%	50.0%	11.1%	0.0%	5.6%	100.0%
その他	0	0	0	1	14	39	23	1	78
	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	17.9%	50.0%	29.5%	1.3%	100.0%
無回答	7	3	1	3	2	0	2	5	21
	33.3%	14.3%	4.8%	14.3%	9.5%	0.0%	9.5%	23.8%	100.0%
計	196	268	68	62	77	68	27	13	779

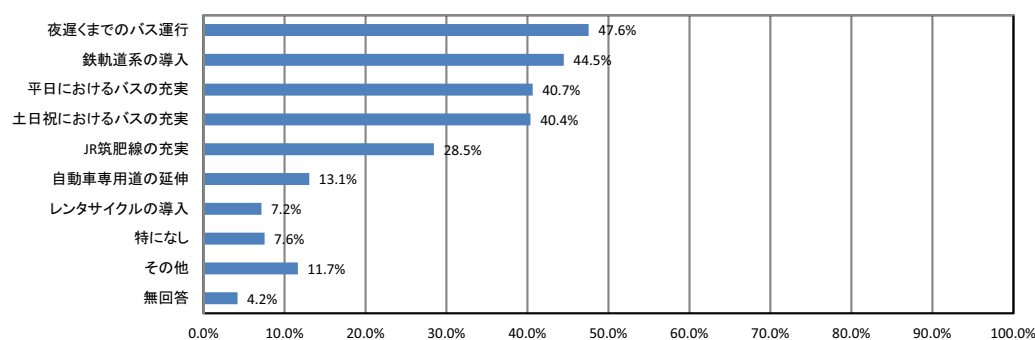


1 1. 利便性をさらに向上させるために必要なもの・希望（複数回答）

『伊都キャンパスへの通学に関し、今後、利便性をさらに向上させていく上で、必要なもの・希望することはありますか。該当する番号に○を付けて下さい。』

バスの充実に関する希望、駅－キャンパス間の鉄軌道系の導入への希望を希望する学生の割合はそれぞれ4割以上であった。

選択項目	回答数	回答者全体に対する割合
夜遅くまでのバス運行	371	47.6%
鉄軌道系の導入 (九大学研都市駅～伊都キャンパス間)	347	44.5%
平日におけるバスの充実	317	40.7%
土日祝におけるバスの充実	315	40.4%
JR筑肥線の充実	222	28.5%
自動車専用道の延伸 (西九州道～伊都キャンパス間)	102	13.1%
レンタサイクルの導入	56	7.2%
特になし	59	7.6%
その他	91	11.7%
無回答	33	4.2%

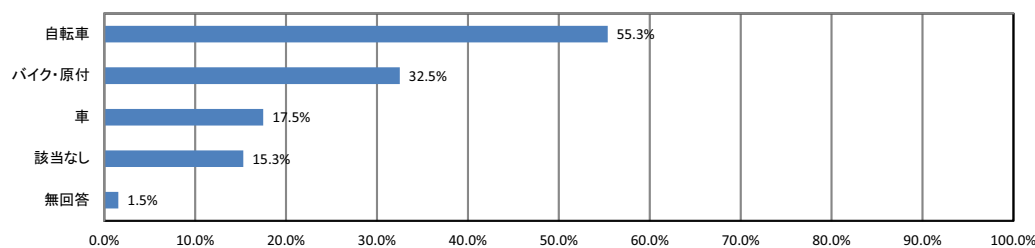


1 2. 車・バイク等の所有（複数回答）

『あなたは車・バイク等を所有していますか。該当する番号に○を付けて下さい。』

55% (431人) の学生が自転車を所有している。

選択項目	回答数	回答者全体に対する割合
自転車	431	55.3%
バイク・原付	253	32.5%
車	136	17.5%
該当なし	119	15.3%
無回答	12	1.5%



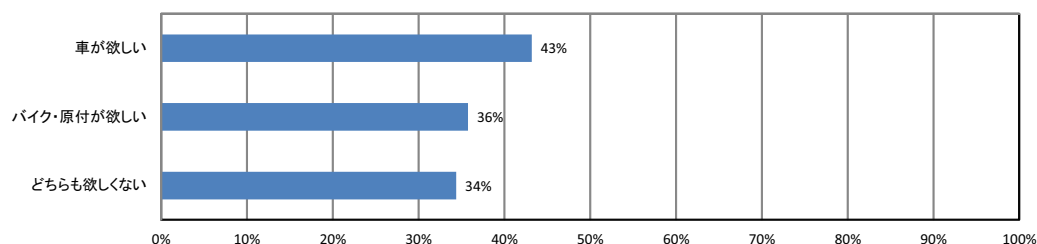
1 3. 車・バイク等の所有願望

(複数回答、車・バイク等をそれぞれ所有していない方のみ)

『現在、車・バイク等をそれぞれ所有していない方にお尋ねします。あなたは今後新たに車やバイク等が欲しいと思いますか。該当する番号に○を付けて下さい。』

「車が欲しい」は43% (157人)、「バイク・原付が欲しい」は36% (130人)であった。

選択項目	回答数	回答者(364人)に対する割合
車が欲しい	157	43%
バイク・原付が欲しい	130	36%
どちらも欲しくない	125	34%



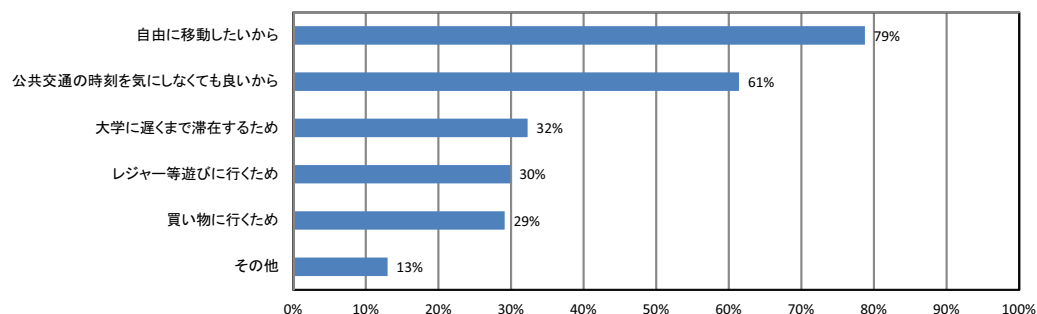
1 4. 車・バイク等を所有したい理由

(複数回答、問13で1又は2を選択した方のみ)

『問13で1～2を選んだ方にお尋ねします。なぜ新たに欲しいと思いますか。該当する番号に○を付けて下さい。』

車・バイク等を所有したい理由として、「自由に移動したいから」が79% (200人)で最も多く、ついで、「公共交通の時刻を気にしなくても良いから」が61% (156人)であった。

選択項目	回答数	回答者(254人)に対する割合
自由に移動したいから	200	79%
公共交通の時刻を気にしなくても良いから	156	61%
大学に遅くまで滞在するため	82	32%
レジャー等遊びに行くため	76	30%
買い物に行くため	74	29%
その他	33	13%



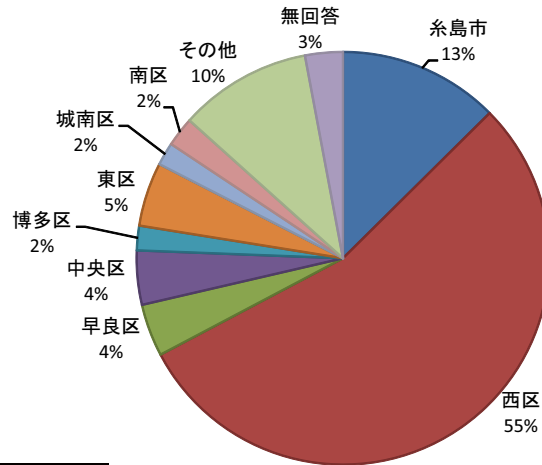
〈住居について〉

15. 現在の住所（記入式）

『あなたはどこにお住まいですか。〇丁目まで記入して下さい。』

現在の住所は、西区が55%（426人）で最も多く、ついで糸島市が12%（98人）である。西区の中では周船寺が全体の10%（76）で最も多い。

住所	回答数	構成比
糸島市	98	12.6%
西区	426	54.7%
早良区	32	4.1%
中央区	33	4.2%
博多区	15	1.9%
東区	39	5.0%
城南区	14	1.8%
南区	18	2.3%
その他	81	10.4%
無回答	23	3.0%
計	779	100.0%



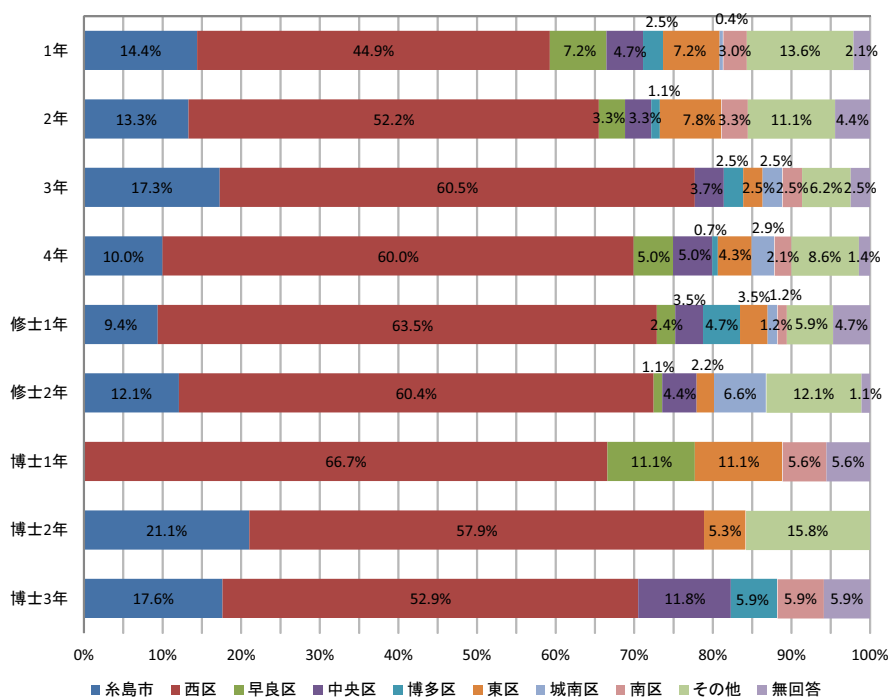
西区町名(回答数)	
西区東側 (長垂山以東)	姪浜 (34)
	姪浜駅南 (11)
	小戸 (7)
	下山門 (5)
	内浜 (2)
	野方 (1)
	愛宕 (4)
	愛宕南 (1)
	愛宕浜 (2)
	菅崎団地 (2)
	拾六町 (2)
	拾六町団地 (1)
	生の松原 (3)
	生松台 (1)
	西の丘 (2)
	福重 (3)
	大町団地 (1)
城の原 (1)	
室見 (1)	
西区西側 (長垂山以西)	周船寺 (76)
	富士見 (73)
	桑原 (31)
	田尻 (29)
	今宿 (10)
	今宿東 (10)
	今宿駅前 (9)
	今宿町 (17)
	飯氏 (19)
	女原 (14)
	横浜 (9)
泉 (18)	
元岡 (7)	
徳永 (14)	
千里 (3)	
不明 (4)	

糸島市町名(回答数)	
高田 (37)	
泊 (8)	
泊かつらぎ (8)	
潤 (2)	
浦志 (1)	
前原中央 (2)	
前原北 (2)	
波多江駅北 (15)	
波多江駅南 (5)	
波多江 (1)	
板持 (5)	
荻浦 (1)	
加布里 (1)	
高来寺 (1)	
三の宮北 (1)	
前原西 (1)	
美咲が丘 (1)	
油比 (1)	
不明 (5)	

15-1. 学年とのクロス集計

西区に住んでいる割合が最も高かったのは博士1年の67%（12人）であり、最も低かったのは学部1年の45%（106人）である。

	糸島市	西区	早良区	中央区	博多区	東区	城南区	南区	その他	無回答	計
1年	34	106	17	11	6	17	1	7	32	5	236
	14.4%	44.9%	7.2%	4.7%	2.5%	7.2%	0.4%	3.0%	13.6%	2.1%	100.0%
2年	12	47	3	3	1	7	0	3	10	4	90
	13.3%	52.2%	3.3%	3.3%	1.1%	7.8%	0.0%	3.3%	11.1%	4.4%	100.0%
3年	14	49		3	2	2	2	2	5	2	81
	17.3%	60.5%	0.0%	3.7%	2.5%	2.5%	2.5%	2.5%	6.2%	2.5%	100.0%
4年	14	84	7	7	1	6	4	3	12	2	140
	10.0%	60.0%	5.0%	5.0%	0.7%	4.3%	2.9%	2.1%	8.6%	1.4%	100.0%
修士1年	8	54	2	3	4	3	1	1	5	4	85
	9.4%	63.5%	2.4%	3.5%	4.7%	3.5%	1.2%	1.2%	5.9%	4.7%	100.0%
修士2年	11	55	1	4	0	2	6	0	11	1	91
	12.1%	60.4%	1.1%	4.4%	0.0%	2.2%	6.6%	0.0%	12.1%	1.1%	100.0%
博士1年	0	12	2	0	0	2	0	1	0	1	18
	0.0%	66.7%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	5.6%	0.0%	5.6%	100.0%
博士2年	4	11	0	0	0	1	0	0	3		19
	21.1%	57.9%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	15.8%	0.0%	100.0%
博士3年	3	9	0	2	1	0	0	1	0	1	17
	17.6%	52.9%	0.0%	11.8%	5.9%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	5.9%	100.0%
研究生等	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
計	100	428	32	33	15	40	14	18	78	21	779

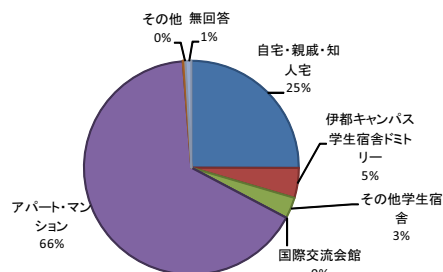


16. 現在の住居形態

『あなたの居住について、該当する番号に○を付けて下さい。』

74% (577人) の学生が自宅等以外に住んでおり、アパート・マンションに住んでいる学生が66% (514人) と最も多い。

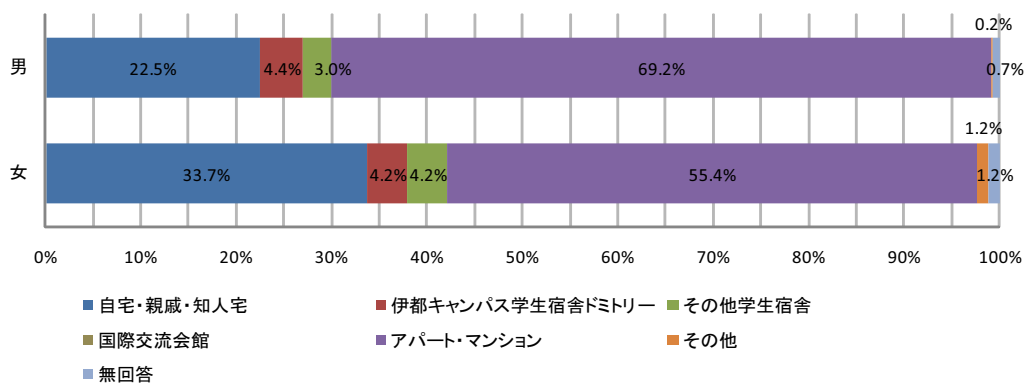
選択項目	回答数	構成比
自宅・親戚・知人宅	195	25.0%
伊都キャンパス学生宿舎ドミトリー	35	4.5%
その他学生宿舎	25	3.2%
国際交流会館	0	0.0%
アパート・マンション	514	66.0%
その他	3	0.4%
無回答	7	0.9%
計	779	100.0%



16-1. 性別とのクロス集計

男性の69% (421人) がアパート・マンションに住んでおり、女性 (アパート・マンション、55%、92人) よりも多い。

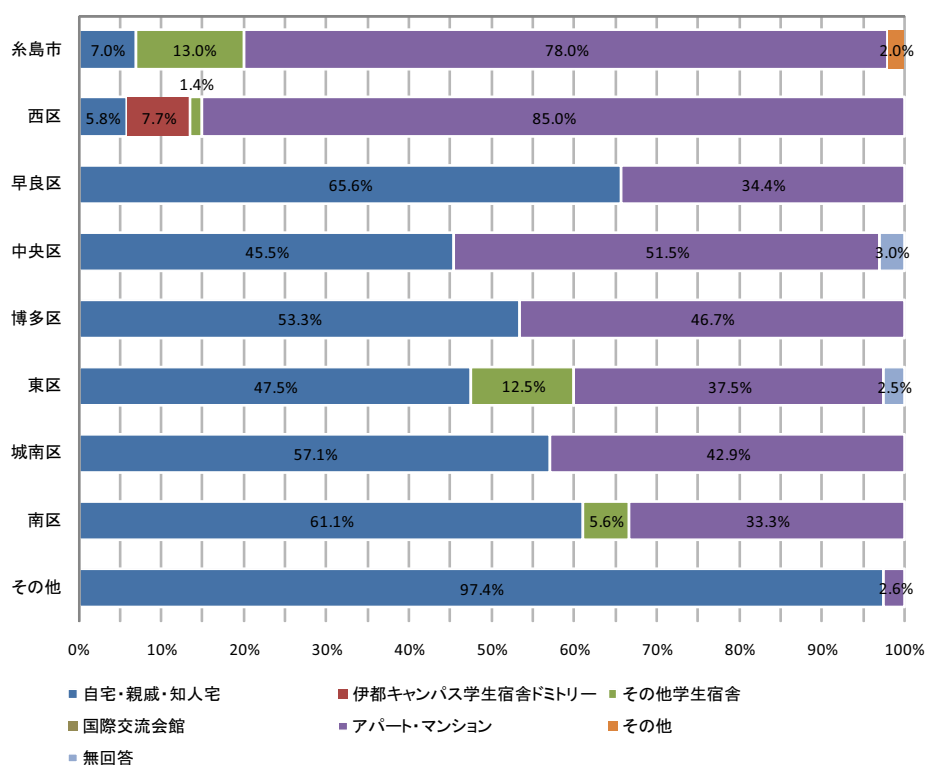
	自宅・親戚・知人宅	伊都キャンパス学生宿舎ドミトリー	その他学生宿舎	国際交流会館	アパート・マンション	その他	無回答	計
男	137 22.5%	27 4.4%	18 3.0%	0 0.0%	421 69.2%	1 0.2%	4 0.7%	608 100.0%
女	56 33.7%	7 4.2%	7 4.2%	0 0.0%	92 55.4%	2 1.2%	2 1.2%	166 100.0%
無回答	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	5 100.0%
計	195	35	25	0	514	3	7	779



16-2. 現在の住所とのクロス集計

現在の住居を「アパート・マンション」と答えた学生の割合は、西区が85%（364人）で最も高く、ついで糸島市が78%（78人）である。

	自宅・親戚・知人宅	伊都キャンパス学生宿舎ドミトリー	その他学生宿舎	国際交流会館	アパート・マンション	その他	無回答	計
糸島市	7 7.0%	0 0.0%	13 13.0%	0 0.0%	78 78.0%	2 2.0%	0 0.0%	100 100.0%
西区	25 5.8%	33 7.7%	6 1.4%	0 0.0%	364 85.0%	0 0.0%	0 0.0%	428 100.0%
早良区	21 65.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 34.4%	0 0.0%	0 0.0%	32 100.0%
中央区	15 45.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	17 51.5%	0 0.0%	1 3.0%	33 100.0%
博多区	8 53.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 46.7%	0 0.0%	0 0.0%	15 100.0%
東区	19 47.5%	0 0.0%	5 12.5%	0 0.0%	15 37.5%	0 0.0%	1 2.5%	40 100.0%
城南区	8 57.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 42.9%	0 0.0%	0 0.0%	14 100.0%
南区	11 61.1%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%	6 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	18 100.0%
その他	76 97.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	78 100.0%
無回答	5 23.8%	2 9.5%	0 0.0%	0 0.0%	8 38.1%	1 4.8%	5 23.8%	21 100.0%
総計	195	35	25	0	514	3	7	779



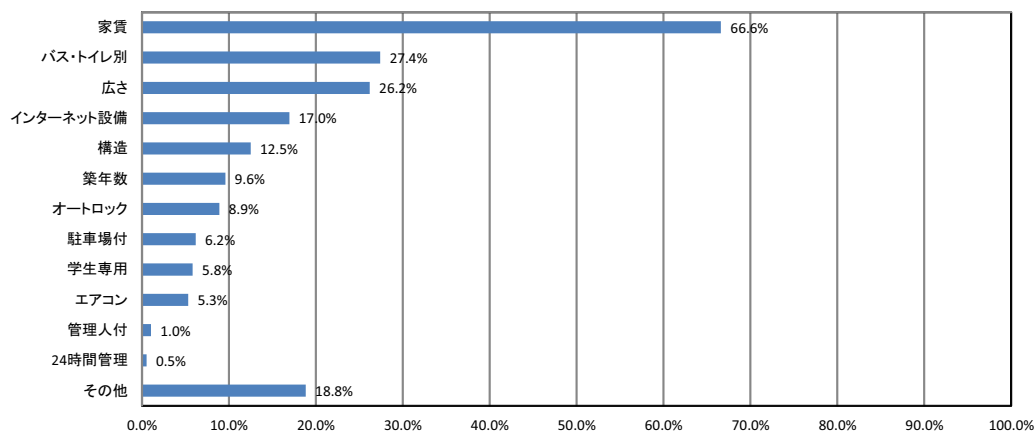
17. 居住地選択の際の重視事項

(二項目まで選択可、問16で2～5(自宅等・その他以外)を選択した方のみ)

『問16で2～5を選択した方にお尋ねします。居住地決定に当たり、居住条件や設備で何を主に重視しましたか。上位2位まで挙げ、該当する番号に○を付けて下さい。』

居住地決定時に重視するものとしては、「家賃」が67%(389人)と最も多く、ついで「バス・トイレ別」(27%、160人)、「広さ」(26%、153人)である。

選択項目	回答数	回答者(584人)に対する割合
家賃	389	66.6%
バス・トイレ別	160	27.4%
広さ	153	26.2%
インターネット設備	99	17.0%
構造	73	12.5%
築年数	56	9.6%
オートロック	52	8.9%
駐車場付	36	6.2%
学生専用	34	5.8%
エアコン	31	5.3%
管理人付	6	1.0%
24時間管理	3	0.5%
その他	110	18.8%



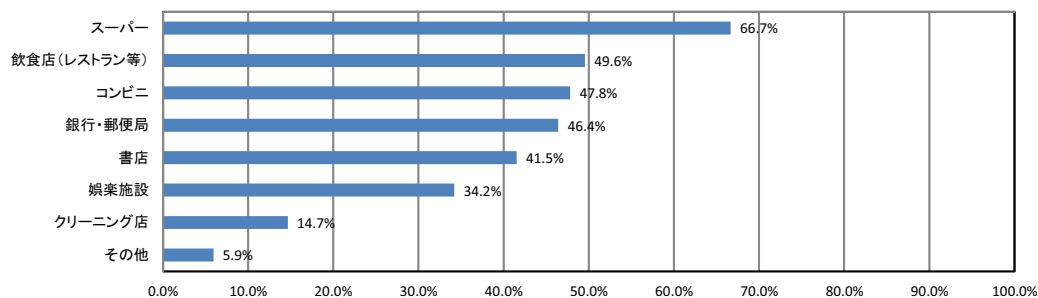
18. 居住地周辺に必要な施設

(複数選択、問16で2～5(自宅等・その他以外)を選択した方のみ)

『問16で2～5を選択した方にお尋ねします。自宅周辺に必要と思われる施設は何ですか。該当する番号に○を付けて下さい。』

「スーパー」が67%(382人)と最も多く選ばれ、ついで「飲食店」(50%、284人)、「コンビニ」(48%、274人)、「銀行・郵便局」(46%、266人)、「書店」(42%、238人)であった。

選択項目	回答数	回答者(573人)に対する割合
スーパー	382	66.7%
飲食店(レストラン等)	284	49.6%
コンビニ	274	47.8%
銀行・郵便局	266	46.4%
書店	238	41.5%
娯楽施設	196	34.2%
クリーニング店	84	14.7%
その他	34	5.9%



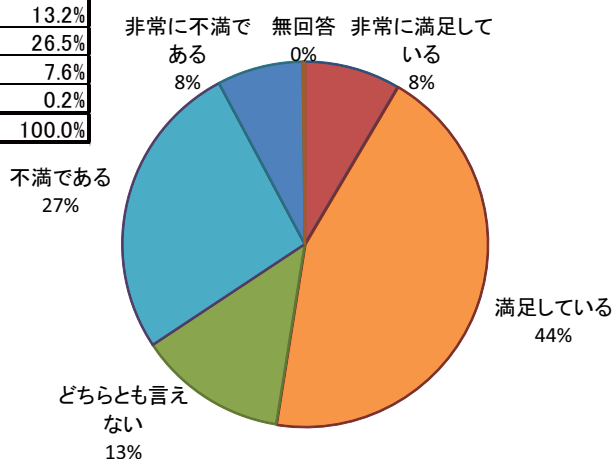
19. 居住地の周辺環境の満足度

(問16で2～5(自宅等・その他以外)を選択した方のみ)

『問16で2～5を選択した方にお尋ねします。現在の居住地の周辺環境に満足していますか。該当する番号に○を付けて下さい。』

「非常に満足している」、「満足している」と答えた学生は計303人(53%)、「不満である」、「非常に不満である」と答えた学生は計197人(34%)である。

選択項目	回答数	構成比
非常に満足している	49	8.5%
満足している	254	44.0%
どちらとも言えない	76	13.2%
不満である	153	26.5%
非常に不満である	44	7.6%
無回答	1	0.2%
計	577	100.0%



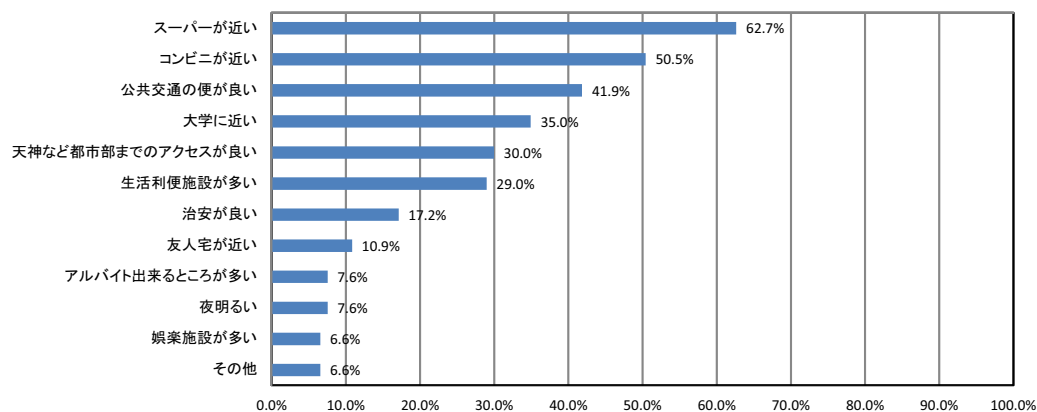
20. 周辺環境に満足している理由

(複数選択、問19で「非常に満足している」、「満足している」を選択した方のみ)

『問19で1～2を選択した方にお尋ねします。どのような点に満足していますか。該当する番号に○を付けて下さい。』

「スーパーが近い」が63% (190人) と最も多く、ついで「コンビニが近い」が51% (153人) であった。

選択項目	回答数	回答者に(302人) に対する割合
スーパーが近い	190	62.7%
コンビニが近い	153	50.5%
公共交通の便が良い	127	41.9%
大学に近い	106	35.0%
天神など都市部までのアクセスが良い	91	30.0%
生活利便施設が多い	88	29.0%
治安が良い	52	17.2%
友人宅が近い	33	10.9%
アルバイト出来るところが多い	23	7.6%
夜明るい	23	7.6%
娯楽施設が多い	20	6.6%
その他	20	6.6%



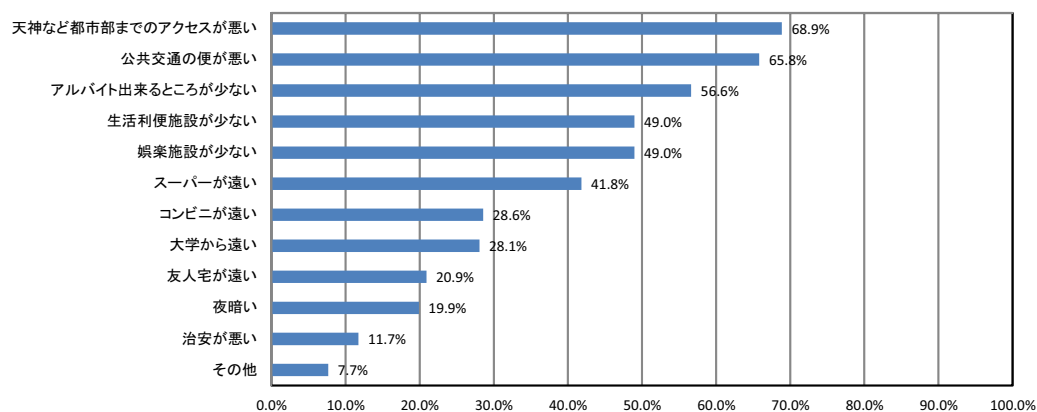
2.1. 周辺環境に不満な理由

(複数選択、問19で「非常に不満である」、「不満である」を選択した方のみ)

『問19で4～5を選択した方にお尋ねします。どのような点に不満を感じていますか該当する番号に○を付けて下さい。』

「都市部までのアクセスが悪い」が69%(135人)と最も多く、ついで「公共交通の便が悪い」(66%、129人)、「アルバイト出来るところが少ない」(57%、111人)であった。

選択項目	回答数	回答者に(196人)対する割合
天神など都市部までのアクセスが悪い	135	68.9%
公共交通の便が悪い	129	65.8%
アルバイト出来るところが少ない	111	56.6%
生活利便施設が少ない	96	49.0%
娯楽施設が少ない	96	49.0%
スーパーが遠い	82	41.8%
コンビニが遠い	56	28.6%
大学から遠い	55	28.1%
友人宅が遠い	41	20.9%
夜暗い	39	19.9%
治安が悪い	23	11.7%
その他	15	7.7%

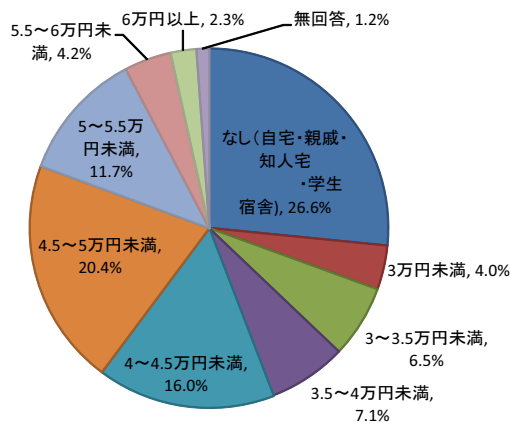


2.2. 住居の部屋代

『一ヶ月の部屋代はいくらですか。該当する番号に○を付けて下さい。(駐車場料金、共益費は除く)』

自宅等の学生を除くと4.5～5万が20%（159人）と最も多い。

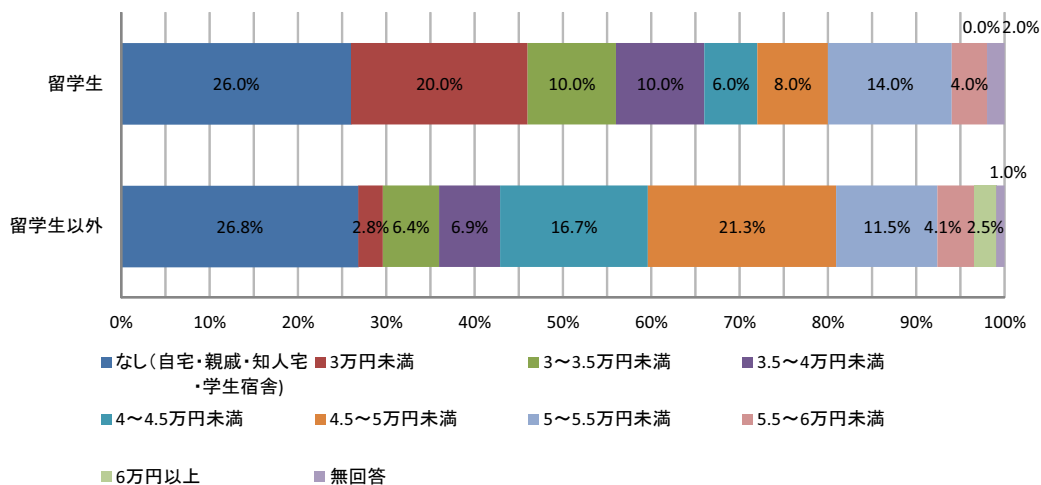
選択項目	回答数	構成比
なし(自宅・親戚・知人宅・学生宿舎)	207	26.6%
3万円未満	31	4.0%
3～3.5万円未満	51	6.5%
3.5～4万円未満	55	7.1%
4～4.5万円未満	125	16.0%
4.5～5万円未満	159	20.4%
5～5.5万円未満	91	11.7%
5.5～6万円未満	33	4.2%
6万円以上	18	2.3%
無回答	9	1.2%
計	779	100.0%



2.2-1. 留学生とのクロス集計

留学生は家賃3万円未満が20%（10人）と、留学生以外に比べ割合が高い。

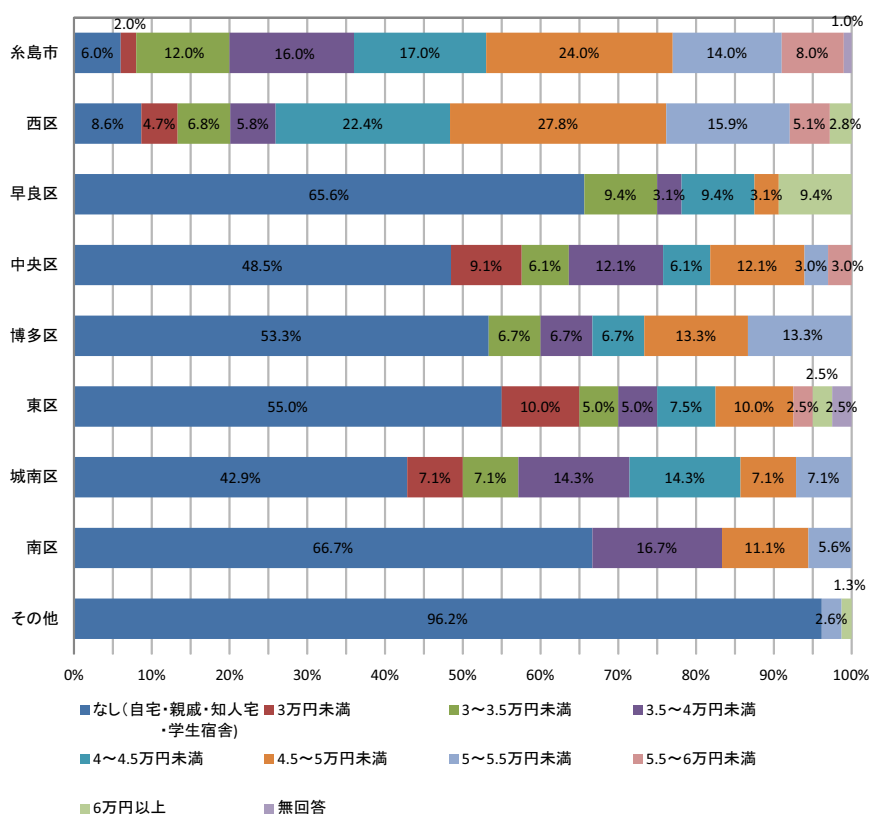
	なし(自宅・親戚・知人宅・学生宿舎)	3万円未満	3～3.5万円未満	3.5～4万円未満	4～4.5万円未満	4.5～5万円未満	5～5.5万円未満	5.5～6万円未満	6万円以上	無回答	計
留学生	13	10	5	5	3	4	7	2	0	1	50
	26.8%	2.8%	6.4%	6.9%	16.7%	21.3%	11.5%	4.1%	2.5%	1.0%	100.0%
留学生以外	194	20	46	50	121	154	83	30	18	7	723
	26.0%	20.0%	10.0%	10.0%	6.0%	8.0%	14.0%	4.0%	0.0%	2.0%	100.0%
無回答	0	1	0	0	1	1	1	1	0	1	6
	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%	100.0%
計	207	31	51	55	125	159	91	33	18	9	779



22-2. 現在の住所とのクロス集計

西区、糸島市では「4.5～5万円未満」が西区で28%（119人）、糸島市で24%（24人）と最も多い。

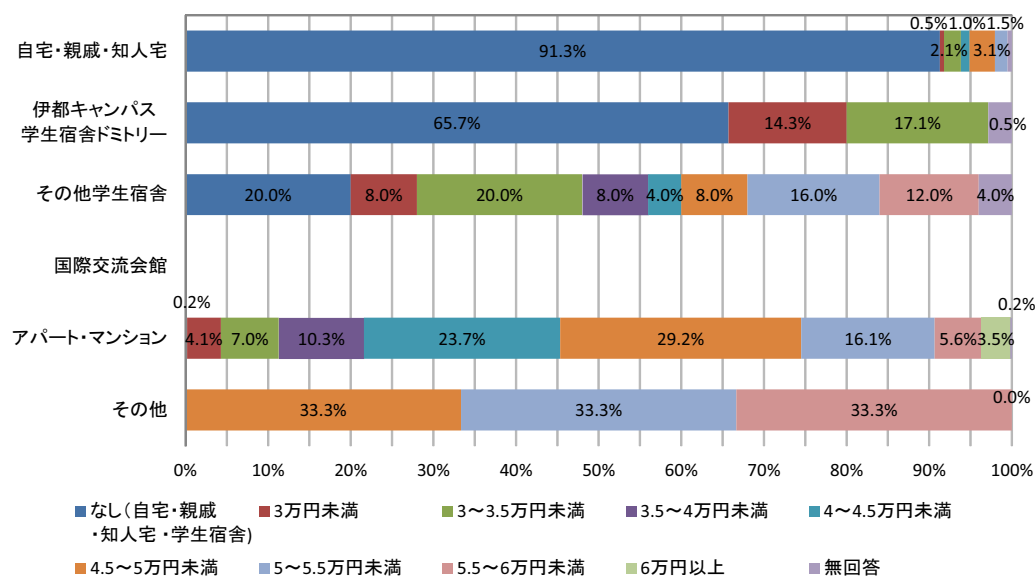
	なし(自宅・親戚・知人宅・学生宿舎)	3万円未満	3～3.5万円未満	3.5～4万円未満	4～4.5万円未満	4.5～5万円未満	5～5.5万円未満	5.5～6万円未満	6万円以上	無回答	計
糸島市	6 6.0%	2 2.0%	12 12.0%	16 16.0%	17 17.0%	24 24.0%	14 14.0%	8 8.0%	0 0.0%	1 1.0%	100
西区	37 8.6%	20 4.7%	29 6.8%	25 5.8%	96 22.4%	119 27.8%	68 15.9%	22 5.1%	12 2.8%	0 0.0%	428
早良区	21 65.6%	0 0.0%	3 9.4%	1 3.1%	3 9.4%	1 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	3 9.4%	0 0.0%	32
中央区	16 48.5%	3 9.1%	2 6.1%	4 12.1%	2 6.1%	4 12.1%	1 3.0%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	33
博多区	8 53.3%	0 0.0%	1 6.7%	1 6.7%	1 6.7%	2 13.3%	2 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15
東区	22 55.0%	4 10.0%	2 5.0%	2 5.0%	3 7.5%	4 10.0%	0 0.0%	1 2.5%	1 2.5%	1 2.5%	40
城南区	6 42.9%	1 7.1%	1 7.1%	2 14.3%	2 14.3%	1 7.1%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	14
南区	12 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 16.7%	0 0.0%	2 11.1%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	18
その他	75 96.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.6%	0 0.0%	1 1.3%	0 0.0%	78
無回答	4 19.0%	1 4.8%	1 4.8%	1 4.8%	1 4.8%	2 9.5%	2 9.5%	1 4.8%	1 4.8%	7 33.3%	21
計	207	31	51	55	125	159	91	33	18	9	779



22-3. 現在の住居形態とのクロス集計

「アパート・マンション」に住んでいる学生の1ヶ月の部屋代は、「4.5～5万円未満」が29%（150人）と最も多く、ついで「4～4.5万円未満」が24%（122人）である。

	なし(自宅・親戚・知人宅・学生宿舎)	3万円未満	3～3.5万円未満	3.5～4万円未満	4～4.5万円未満	4.5～5万円未満	5～5.5万円未満	5.5～6万円未満	6万円以上	無回答	計
自宅・親戚・知人宅	178	1	4	0	2	6	3	0	0	1	195
	91.3%	0.5%	2.1%	0.0%	1.0%	3.1%	1.5%	0.0%	0.0%	0.5%	100.0%
伊都キャンパス学生宿舎ドミトリー	23	5	6	0	0	0	0	0	0	1	35
	65.7%	14.3%	17.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	100.0%
その他学生宿舎	5	2	5	2	1	2	4	3	1	1	25
	20.0%	8.0%	20.0%	8.0%	4.0%	8.0%	16.0%	12.0%	4.0%	4.0%	100.0%
国際交流会館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アパート・マンション	1	21	36	53	122	150	83	29	18	1	514
	0.2%	4.1%	7.0%	10.3%	23.7%	29.2%	16.1%	5.6%	3.5%	0.2%	100.0%
その他	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	3
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答	0	2	0	0	0	0	0	0	0	5	7
	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	100.0%
計	207	31	51	55	125	159	91	33	18	9	779



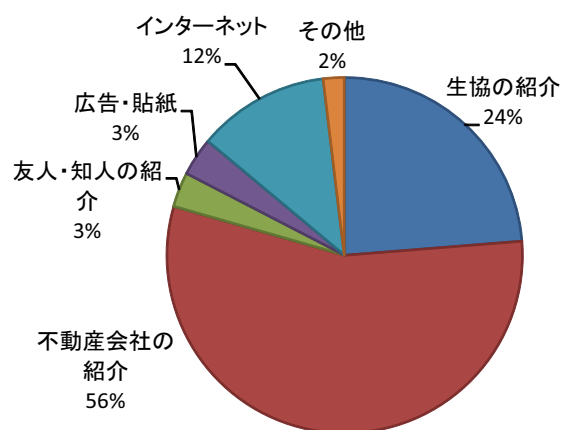
2.3. 現在の住居を探した方法

(問 22 で 2 ～ 9 (「部屋代なし」以外) を選択した方のみ)

『問 22 で 2 ～ 9 を選択した方にお尋ねします。現在の居住はどのようにして探しましたか。該当する番号に○を付けて下さい。』

現在の住宅をどのように探したかについては、不動産会社が 56% (176 人) と最も多く、ついで、生協の紹介が 24% (75 人) であった。

選択項目	回答数	回答者(316人)に対する割合
生協の紹介	75	23.7%
不動産会社の紹介	176	55.7%
友人・知人の紹介	10	3.2%
広告・貼紙	11	3.5%
インターネット	38	12.0%
その他	6	1.9%

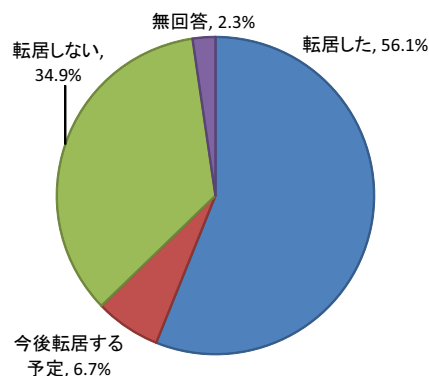


24. 伊都キャンパス移転に伴う転居について

『伊都キャンパスへ通学するために、転居しましたか。もしくは、今後、転居しますか。該当する番号に○を付けて下さい。』

転居済みの学生が56%（437人）で最も多い。

選択項目	回答数	構成比
転居した	437	56.1%
今後転居する予定	52	6.7%
転居しない	272	34.9%
無回答	18	2.3%
計	779	100.0%



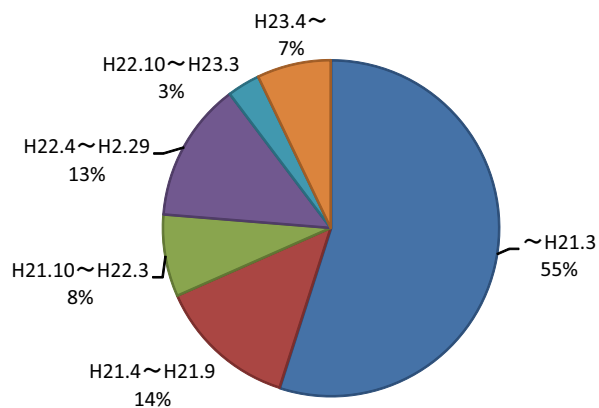
25. 転居時期

（問24で「転居した」、「今後転居する予定」を選択した方のみ）

『問24で1～2を選択した方にお尋ねします。転居した又は転居を予定している時期について、該当する番号に○を付けて下さい。』

平成21年3月以前の学生が55%（278人）で最も多い。

選択項目	回答数	回答者(506人)に対する割合
平成21年3月以前	278	54.9%
平成21年4月から平成21年9月までの	68	13.4%
平成21年10月から平成22年3月までの	40	7.9%
平成22年4月から平成22年9月までの	68	13.4%
平成22年10月から平成23年3月までの	16	3.2%
平成23年4月以降	36	7.1%



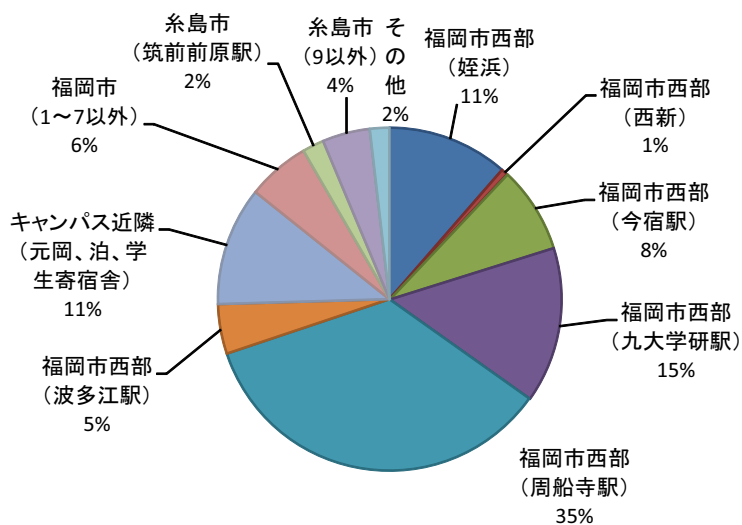
2.6. 転居エリア

(問 24 で「転居した」、「今後転居する予定」を選択した方のみ)

『問 24 で 1 ～ 2 を選択した方にお尋ねします。転居した又は転居を希望するエリアについて、該当する番号に○を付けて下さい。』

福岡市西部(周船寺駅周辺)が35%(172人)で最も多く、ついで福岡市西部(九大学研都市駅)が15%(72人)である。

選択項目	回答数	回答者(491人)に対する割合
1.福岡市西部(姪浜)	56	11.4%
2.福岡市西部(西新)	3	0.6%
3.福岡市西部(今宿駅周辺)	40	8.1%
4.福岡市西部(九大学研駅周辺)	72	14.7%
5.福岡市西部(周船寺駅周辺)	172	35.0%
6.福岡市西部(波多江駅周辺)	23	4.7%
7.伊都キャンパス近隣 (福岡市元岡、糸島市泊、学生寄宿舍)	55	11.2%
8.福岡市(上記1～7以外)	29	5.9%
9.糸島市(筑前前原駅周辺)	10	2.0%
10.糸島市(上記9以外)	22	4.5%
11.その他	9	1.8%



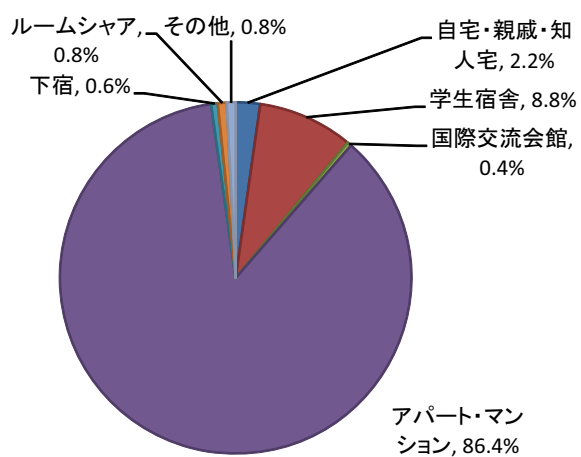
2.7. 希望の住居形態

(問 24 で「転居した」、「今後転居する予定」を選択した方のみ)

『問 24 で 1 ～ 2 を選択した方にお尋ねします。転居した又は転居を希望する居住形態について、該当する番号に○を付けて下さい。』

転居した又は転居を希望する住居形態は「アパート・マンション」が 86% (424 人) と最も多い。

選択項目	回答数	回答者(491人)に対する割合
自宅・親戚・知人宅	11	2.2%
学生宿舍	43	8.8%
国際交流会館	2	0.4%
アパート・マンション	424	86.4%
下宿	3	0.6%
ルームシェア	4	0.8%
その他	4	0.8%



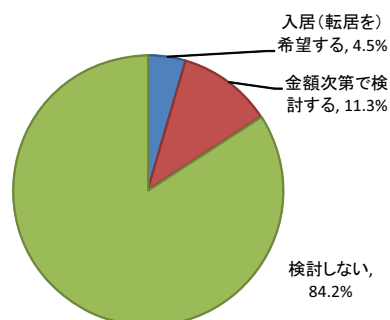
28. ルームシェアタイプの住居

(問24で「転居した」、「今後転居する予定」を選択した方のみ)

『問24で1～2を選択した方にお尋ねします。ルームシェアタイプの住居への入居(転居)を検討しますか。(部屋のみ専有で、台所、洗面等は共同該当する番号に○を付けて下さい。』

入居(転居)を検討または金額次第で検討するものは計77人(16%)であった。

選択項目	回答数	回答者(486人)に対する割合
入居(転居を)希望する	22	4.5%
金額次第で検討する	55	11.3%
検討しない	409	84.2%



検討する金額	回答数
1万円未満	2
1～2万円未満	7
2～3万円未満	18
3～4万円未満	17
4～5万円未満	3
5万円以上	1

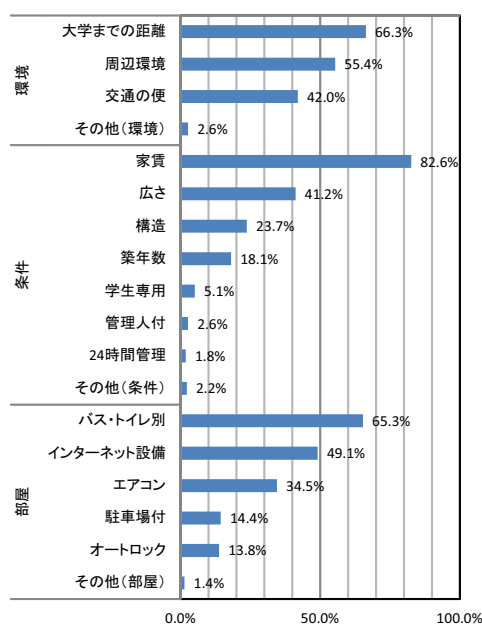
29. 転居の際の重視事項

(複数回答、問24で「転居した」、「今後転居する予定」を選択した方のみ)

『問24で1～2を選択した方にお尋ねします。転居の際、重視する(した)項目はどれですか。該当する番号すべてに○を付けて下さい。』

「家賃」を選択した学生が83%(407人)と最も多く、ついで「大学までの距離」(66%、327人)、「バス・トイレ別」(65%、322人)である。

選択項目		回答数	回答者(493人)に対する割合
環境	大学までの距離	327	66.3%
	周辺環境	273	55.4%
	交通の便	207	42.0%
	その他(環境)	13	2.6%
条件	家賃	407	82.6%
	広さ	203	41.2%
	構造	117	23.7%
	築年数	89	18.1%
	学生専用	25	5.1%
	管理人付	13	2.6%
	24時間管理	9	1.8%
	その他(条件)	11	2.2%
部屋	バス・トイレ別	322	65.3%
	インターネット設備	242	49.1%
	エアコン	170	34.5%
	駐車場付	71	14.4%
	オートロック	68	13.8%
	その他(部屋)	7	1.4%



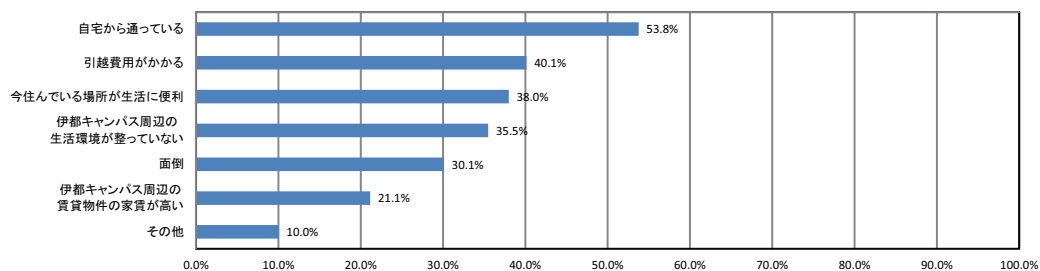
30. 転居しない理由

(複数回答、問24で「転居しない」を選択した方のみ)

『問24で3を選択した方にお尋ねします。転居をしない理由について、該当する番号に○を付けて下さい。』

転居しない理由は、自宅から通っているため転居しない学生の割合が54% (150人) と最も多く、ついで「引越費用がかかる」ためが40% (112人) である。

選択項目	回答数	回答者に(279人) 対する割合
自宅から通っている	150	53.8%
引越費用がかかる	112	40.1%
今住んでいる場所が生活に便利	106	38.0%
伊都キャンパス周辺の生活環境が整っていない	99	35.5%
面倒	84	30.1%
伊都キャンパス周辺の賃貸物件の家賃が高い	59	21.1%
その他	28	10.0%

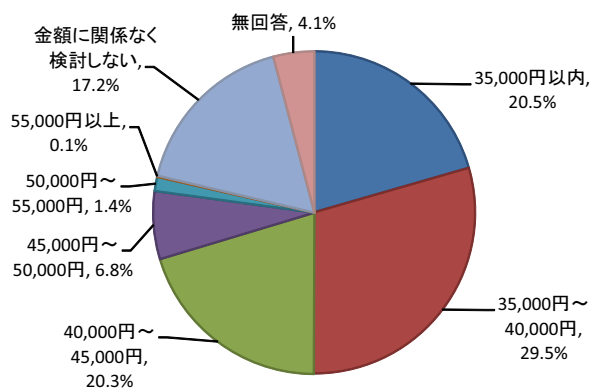


3.1. 民間賃貸物件の検討

『民家賃貸物件について、月額家賃がいくらであれば入居（転居）を検討しますか。該当する番号に○を付けて下さい。（ワンルーム標準タイプ（バストイレ付）で新築又は築年数5年以内の新しい物件の場合）』

35,000円～40,000円であれば検討するという回答が最も多く、30%（230人）であった。

選択項目	回答数	構成比
35,000円以内	160	20.5%
35,000円～40,000円	230	29.5%
40,000円～45,000円	158	20.3%
45,000円～50,000円	53	6.8%
50,000円～55,000円	11	1.4%
55,000円以上	1	0.1%
金額に関係なく検討しない	134	17.2%
無回答	32	4.1%
計	779	100.0%

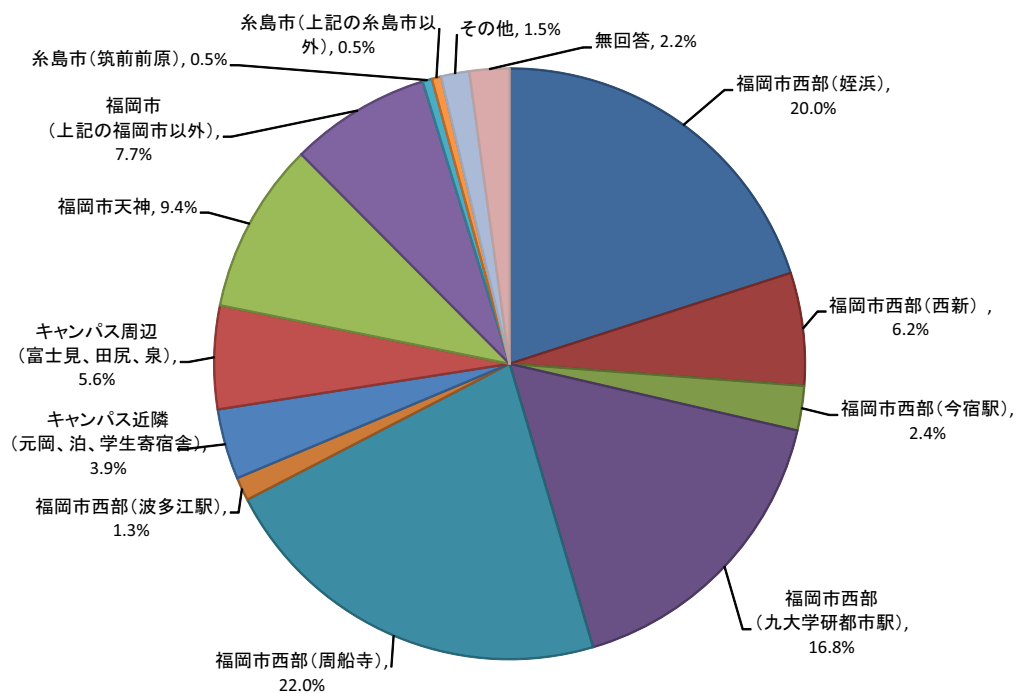


3.2. 転居希望エリア

『すべての方にお尋ねします。転居に要する費用や手間は無視する場合、あなたは新たに転居するとしたらどのエリアに居住したいですか。該当する番号の一つに○を付けて下さい。』

福岡市西部（周船寺駅周辺）が22%（171人）と最も多く、ついで、福岡市西部（姪浜）が20%（156人）である。

選択項目	回答数	構成比
福岡市西部(姪浜)	156	20.0%
福岡市西部(西新)	48	6.2%
福岡市西部(今宿駅周辺)	19	2.4%
福岡市西部(九大学研都市駅周辺)	131	16.8%
福岡市西部(周船寺駅周辺)	171	22.0%
福岡市西部(波多江駅周辺)	10	1.3%
伊都キャンパス近隣(福岡市元岡、糸島市泊、学生寄宿舍)	30	3.9%
伊都キャンパス周辺(福岡市富士見、田尻、泉)	44	5.6%
福岡市天神周辺	73	9.4%
福岡市(上記の福岡市以外)	60	7.7%
糸島市(筑前前原駅周辺)	4	0.5%
糸島市(上記の糸島市以外)	4	0.5%
その他	12	1.5%
無回答	17	2.2%
計	779	100.0%

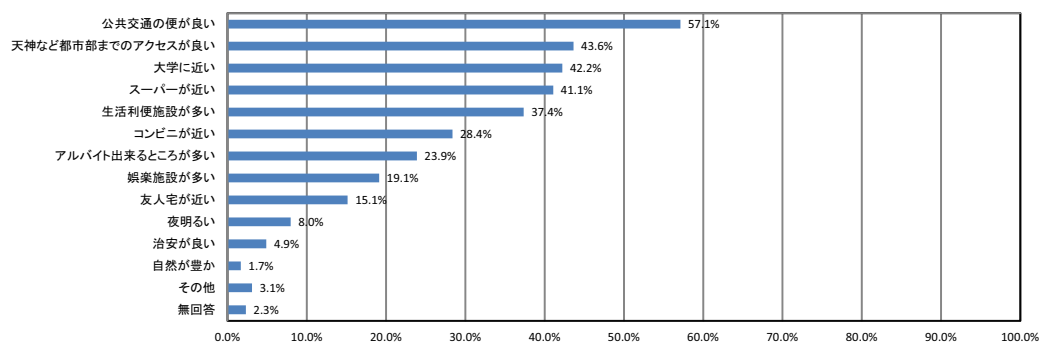


3.3. 転居希望エリアの理由

『問 32 について、なぜその場所を選びましたか。該当する番号に○を付けて下さい。』

「公共交通の便が良い」が最も多く 57%（445 人）であった。

選択項目	回答数	回答者全体に対する割合
公共交通の便が良い	445	57.1%
天神など都市部までのアクセスが良い	340	43.6%
大学に近い	329	42.2%
スーパーが近い	320	41.1%
生活利便施設が多い	291	37.4%
コンビニが近い	221	28.4%
アルバイト出来るところが多い	186	23.9%
娯楽施設が多い	149	19.1%
友人宅が近い	118	15.1%
夜明るい	62	8.0%
治安が良い	38	4.9%
自然が豊か	13	1.7%
その他	24	3.1%
無回答	18	2.3%



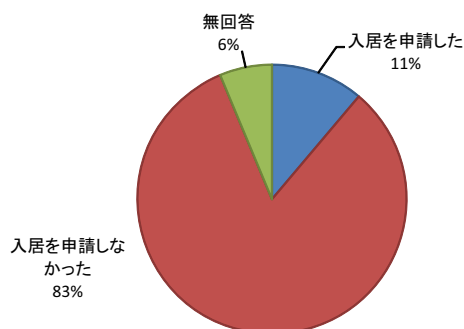
〈学生寄宿舍について〉

3.4. ドミトリーへの入居申請の有無

『ドミトリーに入居を申請しましたか。該当する番号に○を付けて下さい。』

「入居を申請した」が11%（87人）、「入居を申請しなかった」が83%（643人）となっている。

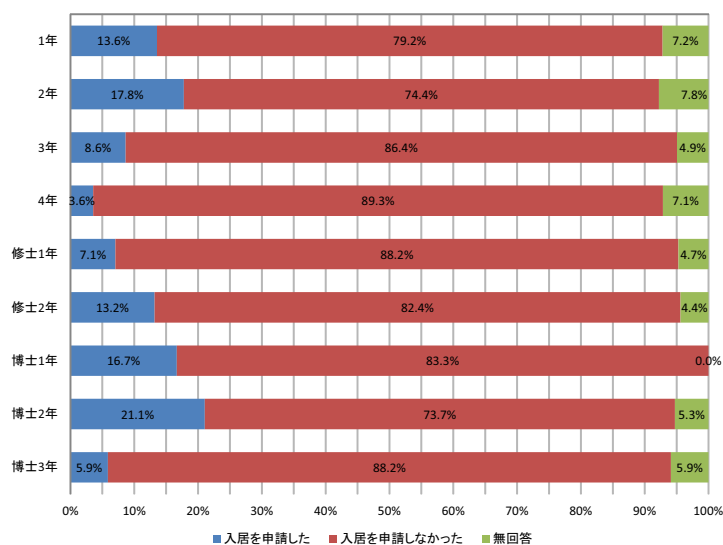
選択項目	回答数	構成比
入居を申請した	87	11.2%
入居を申請しなかった	643	82.5%
無回答	49	6.3%
計	779	100.0%



3.4-1. 学年とのクロス集計

入居の申請をしている割合は、学部、修士及び博士後期課程とも、2年次が高い。

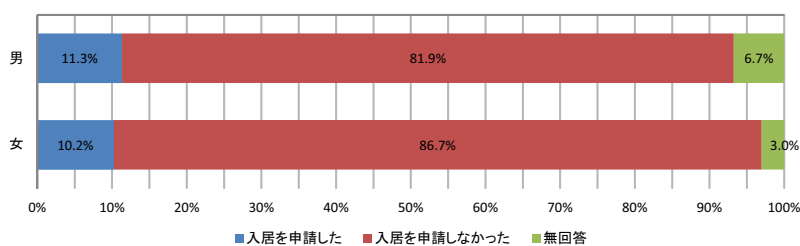
	入居を申請した	入居を申請しなかった	無回答	計
1年	32 13.6%	187 79.2%	17 7.2%	236 100.0%
2年	16 17.8%	67 74.4%	7 7.8%	90 100.0%
3年	7 8.6%	70 86.4%	4 4.9%	81 100.0%
4年	5 3.6%	125 89.3%	10 7.1%	140 100.0%
修士1年	6 7.1%	75 88.2%	4 4.7%	85 100.0%
修士2年	12 13.2%	75 82.4%	4 4.4%	91 100.0%
博士1年	3 16.7%	15 83.3%	0 0.0%	18 100.0%
博士2年	4 21.1%	14 73.7%	1 5.3%	19 100.0%
博士3年	1 5.9%	15 88.2%	1 5.9%	17 100.0%
研究生等	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
計	87	643	49	779



34-2. 性別とのクロス集計

性別による大きな差は見られなかった。

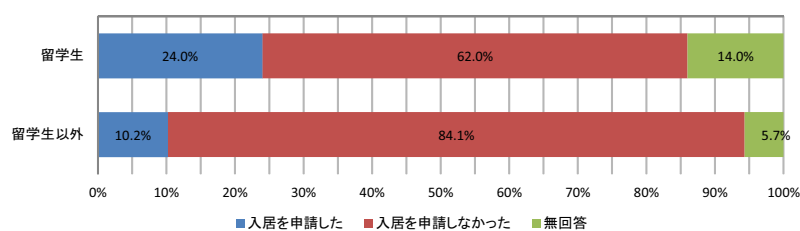
	入居を申請した	入居を申請しなかった	無回答	計
男	69 11.3%	498 81.9%	41 6.7%	608 100.0%
女	17 10.2%	144 86.7%	5 3.0%	166 100.0%
無回答	1 20.0%	1 20.0%	3 60.0%	5 100.0%
計	87	643	49	779



34-3. 留学生とのクロス集計

入居を希望した留学生は24%（12人）と留学生以外よりも割合が高かった。

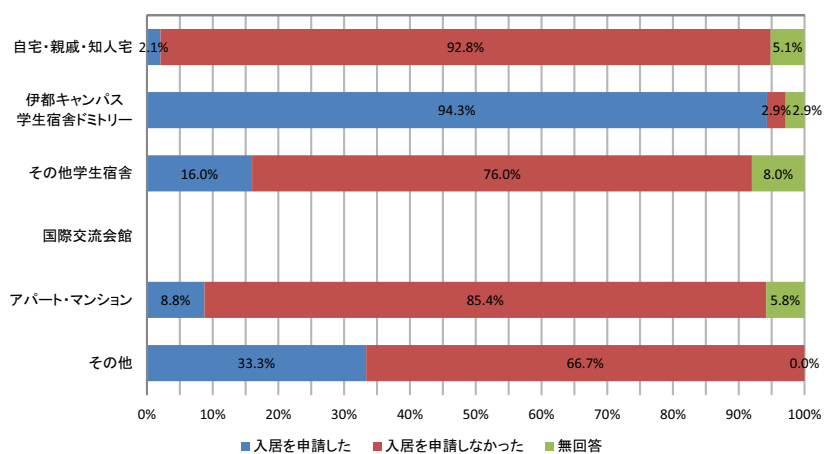
	入居を申請した	入居を申請しなかった	無回答	計
留学生	12 24.0%	31 62.0%	7 14.0%	50 100.0%
留学生以外	74 10.2%	608 84.1%	41 5.7%	723 100.0%
無回答	1 16.7%	4 66.7%	1 16.7%	6 100.0%
計	87	643	49	779



3 4 - 4. 現在の住居形態とのクロス集計

現在、「アパート・マンション」に入居している者のうち、ドミトリーへの入居を申請した者は9%（45人）であった。

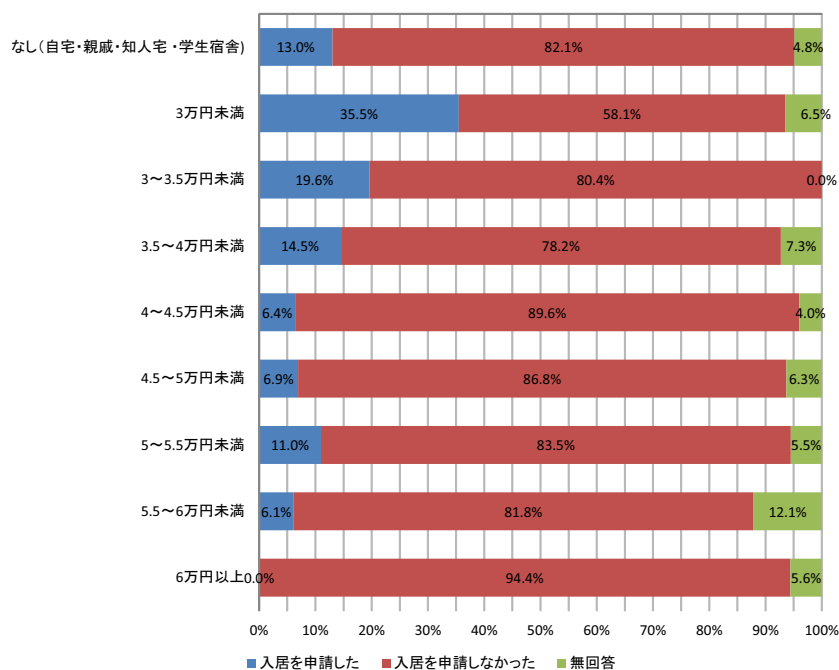
	入居を申請した	入居を申請しなかった	無回答	計
自宅・親戚・知人宅	4 2.1%	181 92.8%	10 5.1%	195 100.0%
伊都キャンパス 学生宿舎ドミトリー	33 94.3%	1 2.9%	1 2.9%	35 100.0%
その他学生宿舎	4 16.0%	19 76.0%	2 8.0%	25 100.0%
国際交流会館	0 -	0 -	0 -	0 -
アパート・マンション	45 8.8%	439 85.4%	30 5.8%	514 100.0%
その他	1 33.3%	2 66.7%	0 0.0%	3 100.0%
無回答	0 0.0%	1 14.3%	6 85.7%	7 100.0%
計	87	643	49	779



34-5. 住居の部屋代とのクロス集計

家賃が3万円未満の学生で、入居を申請したのは36%（11人）であった。

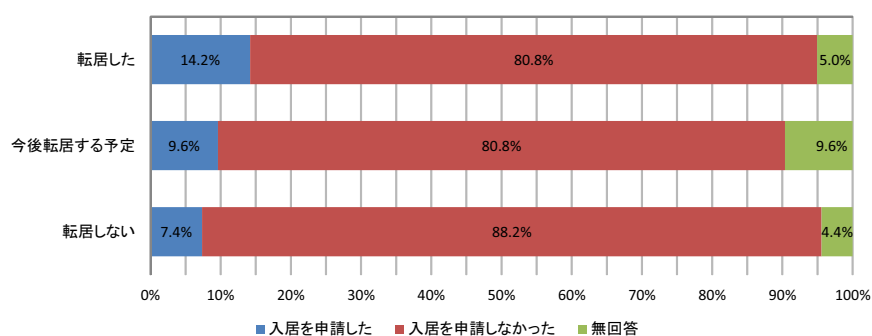
	入居を申請した	入居を申請しなかった	無回答	計
なし(自宅・親戚・知人宅・学生宿舎)	27 13.0%	170 82.1%	10 4.8%	207 100.0%
3万円未満	11 35.5%	18 58.1%	2 6.5%	31 100.0%
3~3.5万円未満	10 19.6%	41 80.4%	0 0.0%	51 100.0%
3.5~4万円未満	8 14.5%	43 78.2%	4 7.3%	55 100.0%
4~4.5万円未満	8 6.4%	112 89.6%	5 4.0%	125 100.0%
4.5~5万円未満	11 6.9%	138 86.8%	10 6.3%	159 100.0%
5~5.5万円未満	10 11.0%	76 83.5%	5 5.5%	91 100.0%
5.5~6万円未満	2 6.1%	27 81.8%	4 12.1%	33 100.0%
6万円以上	0 0.0%	17 94.4%	1 5.6%	18 100.0%
無回答	0 0.0%	1 11.1%	8 88.9%	9 100.0%
計	87	643	49	779



34-6. 転居希望者とのクロス集計

転居したと答えた者の14%（62人）が入居を申請した。

	入居を申請した	入居を申請しなかった	無回答	計
転居した	62	353	22	437
	14.2%	80.8%	5.0%	100.0%
今後転居する予定	5	42	5	52
	9.6%	80.8%	9.6%	100.0%
転居しない	20	240	12	272
	7.4%	88.2%	4.4%	100.0%
無回答	0	8	10	18
	0.0%	44.4%	55.6%	100.0%
計	87	643	49	779



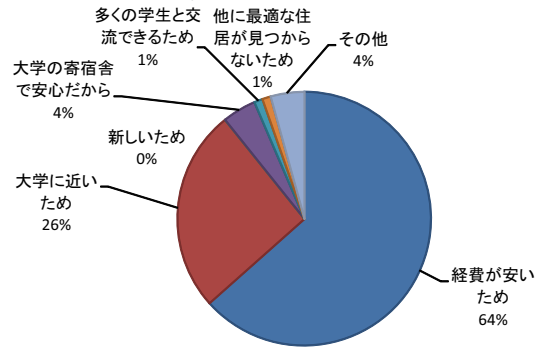
35. 入居を申請した理由

(問 23 で「入居を申請した」を選択した方のみ)

『問 34 で 1 を選択した方にお尋ねします。入居を申請した理由について、該当する番号に一つだけ○を付けて下さい。』

「経費が安い」が 63% (59 人) で最も多く、ついで「大学に近い」が 26% (24 人) である。

選択項目	回答数	回答者(93人)に対する割合
経費が安い	59	63.4%
大学に近い	24	25.8%
新しい	0	0.0%
大学の寄宿舎で安心だから	4	4.3%
多くの学生と交流できる	1	1.1%
他に最適な住居が見つからない	1	1.1%
その他	4	4.3%



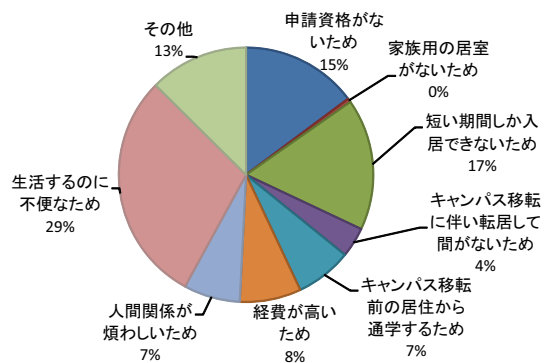
36. 入居を申請しなかった理由

(問 23 で「入居を申請しなかった」を選択した方のみ)

『問 34 で 2 を選択した方にお尋ねします。入居を申請しなかった (できなかった) 理由について、該当する番号に一つだけ○を付けて下さい。』

「生活するのに不便な」が 30% (185 人) と最も多い。

選択項目	回答数	回答者(628人)に対する割合
申請資格がない	93	14.8%
家族用の居室がない	3	0.5%
短い期間しか入居できない	105	16.7%
キャンパス移転に伴い転居して間がない	24	3.8%
キャンパス移転前の居住から通学するため	45	7.2%
経費が高い	49	7.8%
人間関係が煩わしい	45	7.2%
生活するのに不便な	185	29.5%
その他	79	12.6%



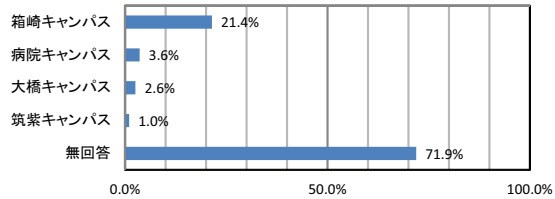
〈キャンパスでの生活について〉

37. 伊都キャンパス以外での授業を受けているキャンパス（複数回答）

『伊都キャンパス以外で授業を受けているのは、どのキャンパスですか。該当する番号に○を付けて下さい。』

無回答が72%（560人）であり、伊都キャンパス以外のキャンパスで授業を受けていない学生が多いと思われる。無回答以外では、箱崎キャンパスが21%（167人）と最も多い。

選択項目	回答数	回答者全体に対する割合
箱崎キャンパス	167	21.4%
病院キャンパス	28	3.6%
大橋キャンパス	20	2.6%
筑紫キャンパス	8	1.0%
無回答	560	71.9%

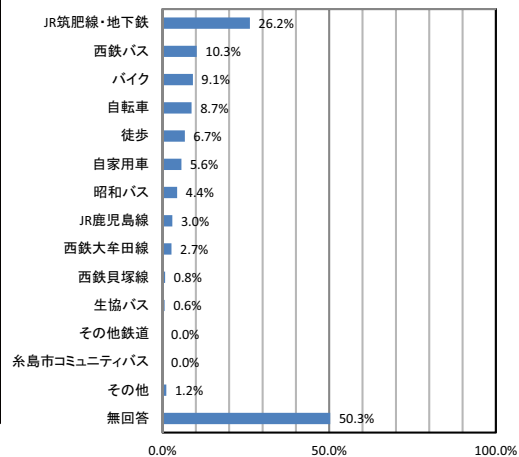


38. 伊都キャンパス以外のキャンパスへの主な通学方法（複数回答）

『伊都キャンパス以外のキャンパスへの主な交通手段は何ですか。該当する番号に○を付けて下さい。』

問37と同様に無回答の割合が50%（392人）と多い。無回答以外では、JR筑肥線・地下鉄が最も多く26%（204人）である。

選択項目	回答数	回答者全体に対する割合
JR筑肥線・地下鉄	204	26.2%
西鉄バス	80	10.3%
バイク	71	9.1%
自転車	68	8.7%
徒歩	52	6.7%
自家用車	44	5.6%
昭和バス	34	4.4%
JR鹿児島線	23	3.0%
西鉄大牟田線	21	2.7%
西鉄貝塚線	6	0.8%
生協バス	5	0.6%
その他鉄道	0	0.0%
糸島市コミュニティバス	0	0.0%
その他	9	1.2%
無回答	392	50.3%

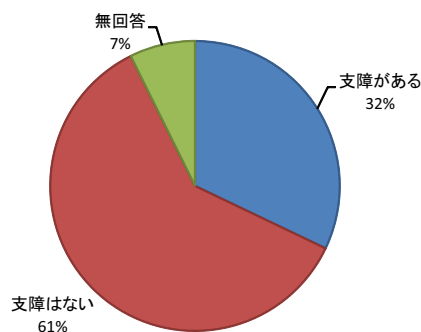


3.9. 自動車入構の有料化に伴う生活への影響

『伊都キャンパス構内への自動車での入構が有料になりましたが、生活に支障がありますか。該当する番号に○を付けて下さい。』

「生活に支障がある」は32% (250人) で、「支障はない」は61% (472人) である。問12において車を所有していると答えた学生を見てみると、76% (103人) が「支障がある」と答えている。

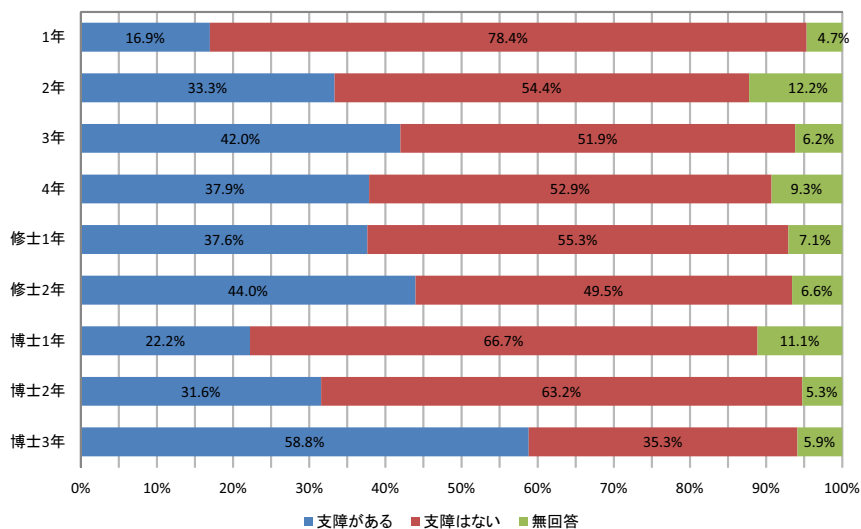
選択項目	回答数	構成比	車所有者(136人)の回答	
			回答数	構成比
支障がある	250	32.1%	103	75.7%
支障はない	472	60.6%	28	20.6%
無回答	57	7.3%	5	3.7%
計	779	100.0%	136	100.0%



3.9-1. 学年とのクロス集計

「生活に支障がない」と答えた割合が最も高いのは、学部1年で78% (185人) である。また、「支障がある」と答えた割合が最も高いのは、博士3年で59% (10人) である。

	支障がある	支障はない	無回答	計
1年	40 16.9%	185 78.4%	11 4.7%	236 100.0%
2年	30 33.3%	49 54.4%	11 12.2%	90 100.0%
3年	34 42.0%	42 51.9%	5 6.2%	81 100.0%
4年	53 37.9%	74 52.9%	13 9.3%	140 100.0%
修士1年	32 37.6%	47 55.3%	6 7.1%	85 100.0%
修士2年	40 44.0%	45 49.5%	6 6.6%	91 100.0%
博士1年	4 22.2%	12 66.7%	2 11.1%	18 100.0%
博士2年	6 31.6%	12 63.2%	1 5.3%	19 100.0%
博士3年	10 58.8%	6 35.3%	1 5.9%	17 100.0%
研究生等	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
計	250	472	57	779

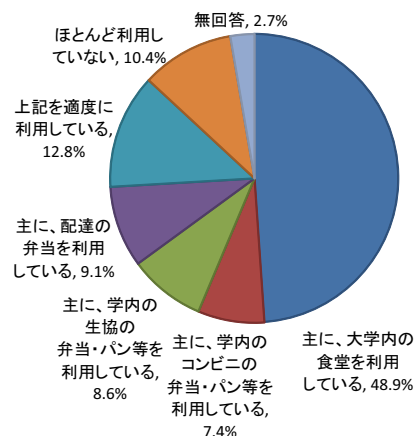


40. 伊都キャンパスでの食事

『伊都キャンパスでの食事は、どのようにしていますか。該当する番号に○を付けて下さい。』

「主に、大学内の食堂を利用している」が49%（381人）と最も多く、ついで「上記を適度に利用している」が13%（100人）である。

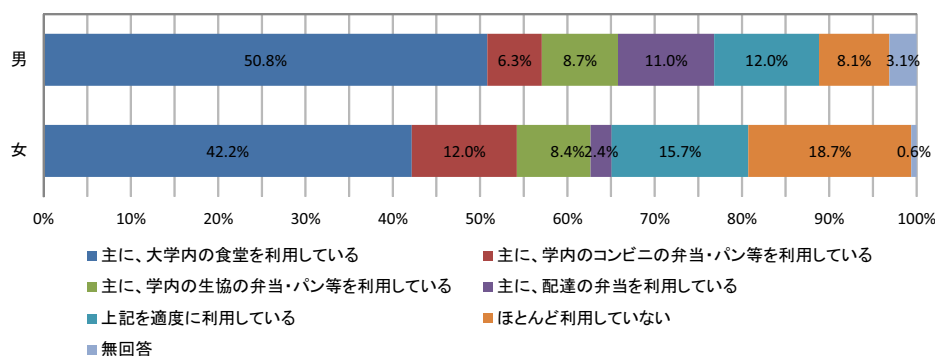
選択項目	回答数	構成比
主に、大学内の食堂を利用している	381	48.9%
主に、学内のコンビニの弁当・パン等を利用している	58	7.4%
主に、学内の生協の弁当・パン等を利用している	67	8.6%
主に、配達の弁当を利用している	71	9.1%
上記を適度に利用している	100	12.8%
ほとんど利用していない	81	10.4%
無回答	21	2.7%
計	779	100.0%



40-1. 性別とのクロス集計

「主に、大学内の食堂を利用している」と答えたのは、男性が51%（309人）、女性が42%（70人）であった。

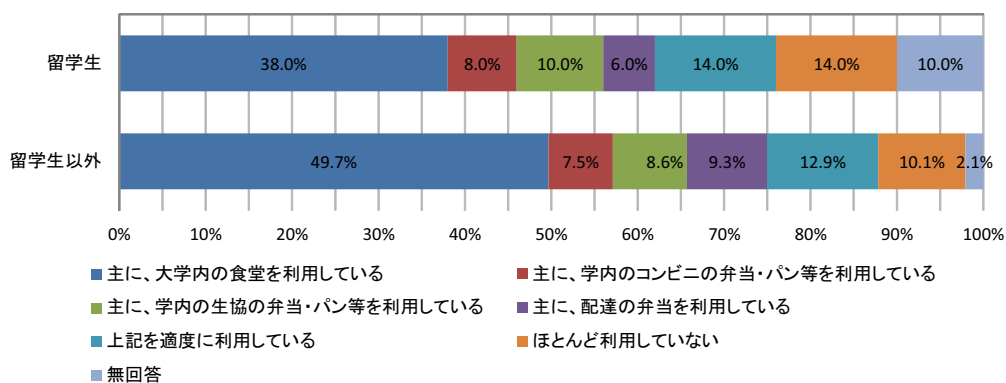
	主に、大学内の食堂を利用している	主に、学内のコンビニの弁当・パン等を利用している	主に、学内の生協の弁当・パン等を利用している	主に、配達の弁当を利用している	上記を適度に利用している	ほとんど利用していない	無回答	計
男	309 50.8%	38 6.3%	53 8.7%	67 11.0%	73 12.0%	49 8.1%	19 3.1%	608 100.0%
女	70 42.2%	20 12.0%	14 8.4%	4 2.4%	26 15.7%	31 18.7%	1 0.6%	166 100.0%
無回答	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	5 100.0%
計	381	58	67	71	100	81	21	779



40-2. 留学生とのクロス集計

「主に、大学内の食堂を利用している」者の割合は、留学生は留学生以外よりも少なかった。

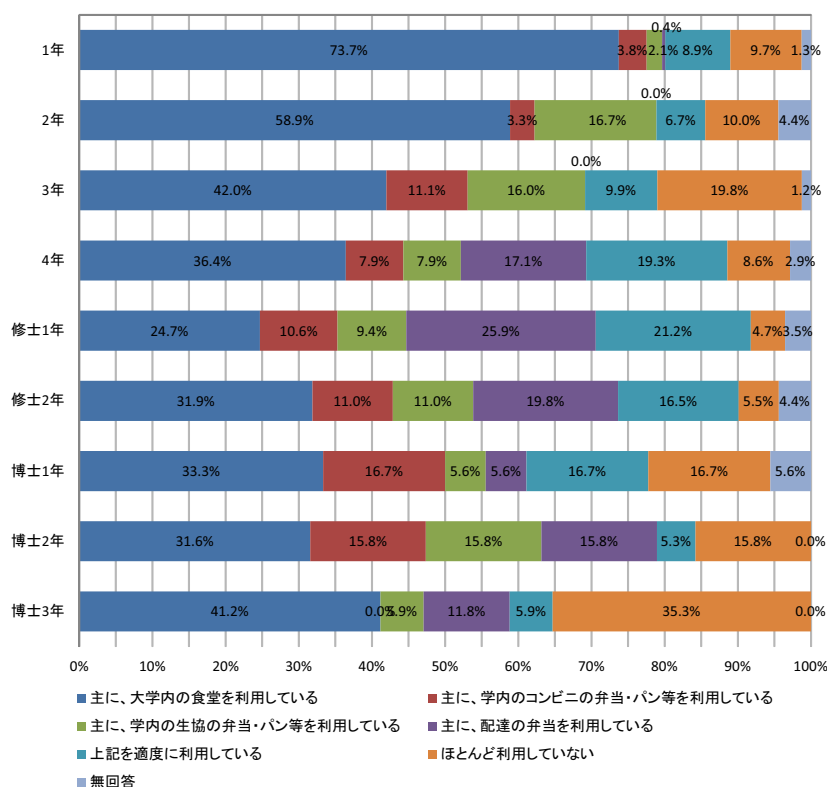
	主に、大学内の食堂を利用している	主に、学内のコンビニの弁当・パン等を利用している	主に、学内の生協の弁当・パン等を利用している	主に、配達の弁当を利用している	上記を適度に利用している	ほとんど利用していない	無回答	計
留学生	19 38.0%	4 8.0%	5 10.0%	3 6.0%	7 14.0%	7 14.0%	5 10.0%	50 100.0%
留学生以外	359 49.7%	54 7.5%	62 8.6%	67 9.3%	93 12.9%	73 10.1%	15 2.1%	723 100.0%
無回答	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	1 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	6 100.0%
計	381	58	67	71	100	81	21	779



40-3. 学年とのクロス集計

「主に、大学内の食堂を利用している」者の割合は、学部1年次が74% (174人) と最も高く、「主に、配達 of 弁当を利用している」者の割合は、学部4年次や大学院生が高い。

	主に、大学内の食堂を利用している	主に、学内のコンビニの弁当・パン等を利用している	主に、学内の生協の弁当・パン等を利用している	主に、配達 of 弁当を利用している	上記を適度に利用している	ほとんど利用していない	無回答	計
1年	174 73.7%	9 3.8%	5 2.1%	1 0.4%	21 8.9%	23 9.7%	3 1.3%	236 100.0%
2年	53 58.9%	3 3.3%	15 16.7%	0 0.0%	6 6.7%	9 10.0%	4 4.4%	90 100.0%
3年	34 42.0%	9 11.1%	13 16.0%	0 0.0%	8 9.9%	16 19.8%	1 1.2%	81 100.0%
4年	51 36.4%	11 7.9%	11 7.9%	24 17.1%	27 19.3%	12 8.6%	4 2.9%	140 100.0%
修士1年	21 24.7%	9 10.6%	8 9.4%	22 25.9%	18 21.2%	4 4.7%	3 3.5%	85 100.0%
修士2年	29 31.9%	10 11.0%	10 11.0%	18 19.8%	15 16.5%	5 5.5%	4 4.4%	91 100.0%
博士1年	6 33.3%	3 16.7%	1 5.6%	1 5.6%	3 16.7%	3 16.7%	1 5.6%	18 100.0%
博士2年	6 31.6%	3 15.8%	3 15.8%	3 15.8%	1 5.3%	3 15.8%	0 0.0%	19 100.0%
博士3年	7 41.2%	0 0.0%	1 5.9%	2 11.8%	1 5.9%	6 35.3%	0 0.0%	17 100.0%
研究生等	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
計	381	58	67	71	100	81	21	779



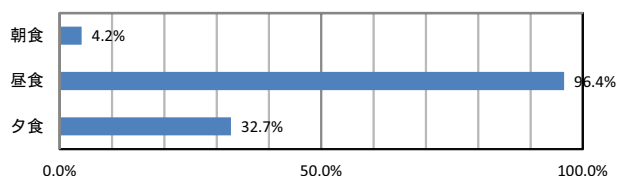
4.1. 伊都キャンパス内の施設等で利用している食事の区分

(複数回答、問40で1～5を選択した方のみ)

『問40で1～5を選択した方にお尋ねします。利用しているのは、朝食・昼食・夕食のいずれですか。該当する番号に○を付けて下さい。』

朝食4% (21人)、昼食96% (483人)、夕食32% (164人) となっており、昼食の利用区分が最も高い。

選択項目	回答数	回答者(501人)に対する割合
朝食	21	4.2%
昼食	483	96.4%
夕食	164	32.7%

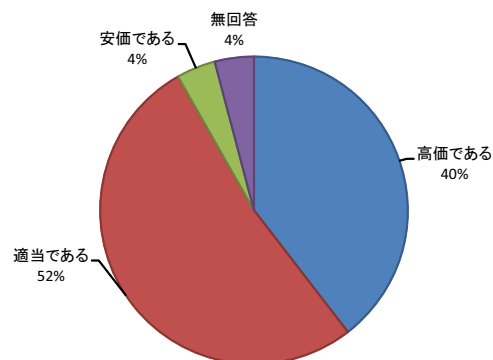


4.2. 食事の価格について

『食事の価格はどうか。該当する番号に○を付けて下さい。』

適当が52% (407人)、高価が40% (308人)、安価が4% (32人) となっている。

選択項目	回答数	構成比
高価である	308	39.5%
適当である	407	52.2%
安価である	32	4.1%
無回答	32	4.1%
計	779	100.0%

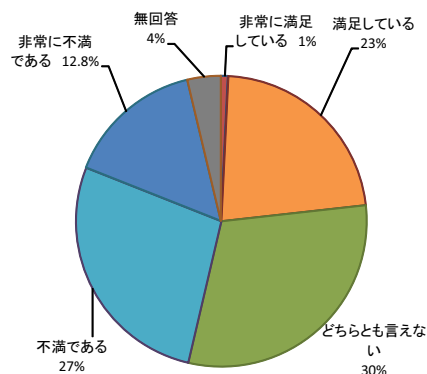


4.3. 伊都キャンパスでの生活の満足度

『伊都キャンパスでの生活に満足していますか。該当する番号に○を付けて下さい。(特記すべき理由がありましたら、自由記述欄にご記入下さい。)]

「どちらとも言えない」の割合が30% (237人) と最も高く、ついで、「不満である」が27% (213人) である。

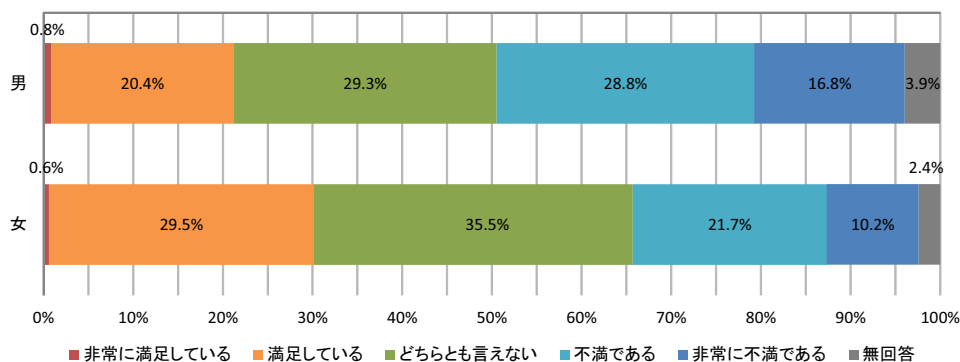
選択項目	回答数	構成比
非常に満足している	6	0.8%
満足している	175	22.5%
どちらとも言えない	237	30.4%
不満である	213	27.3%
非常に不満である	119	15.3%
無回答	29	3.7%
計	779	100.0%



4.3-1. 性別とのクロス集計

女性の方が「満足している」と答えた割合が高く、男性の方が「(非常に) 不満である」と答えた割合が高い。

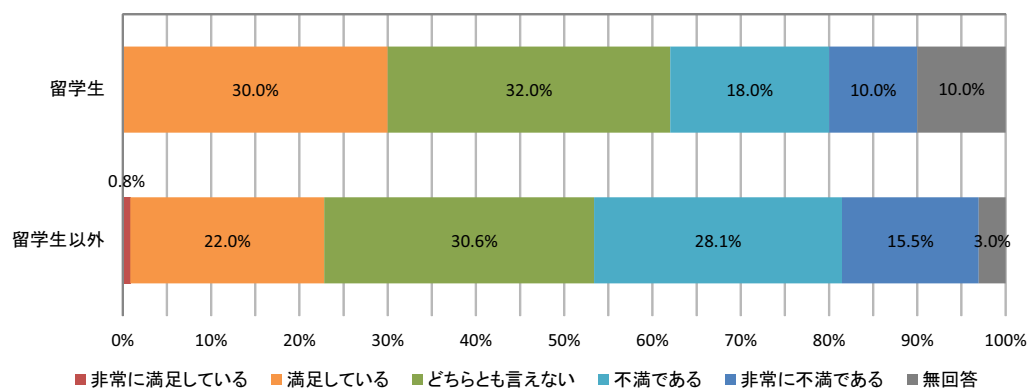
	非常に満足している	満足している	どちらとも言えない	不満である	非常に不満である	無回答	計
男	5 0.8%	124 20.4%	178 29.3%	175 28.8%	102 16.8%	24 3.9%	608 100.0%
女	1 0.6%	49 29.5%	59 35.5%	36 21.7%	17 10.2%	4 2.4%	166 100.0%
無回答	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	5 100.0%
計	6	175	237	213	119	29	779



4 3 - 2. 留学生とのクロス集計

留学生以外の方が、「(非常に) 不満である」者の割合が高い。

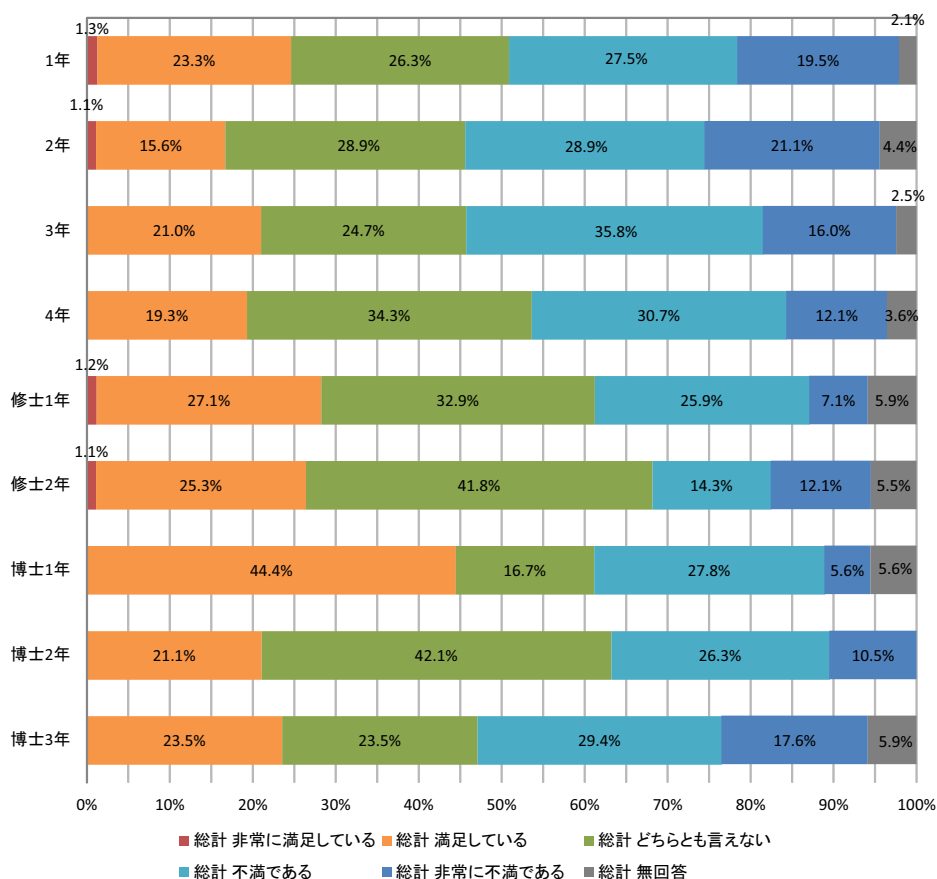
	非常に満足している	満足している	どちらとも言えない	不満である	非常に不満である	無回答	計
留学生	0 0.0%	15 30.0%	16 32.0%	9 18.0%	5 10.0%	5 10.0%	50 100.0%
留学生以外	6 0.8%	159 22.0%	221 30.6%	203 28.1%	112 15.5%	22 3.0%	723 100.0%
無回答	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	1 16.7%	2 33.3%	2 33.3%	6 100.0%
計	6	175	237	213	119	29	779



4 3 - 3. 学年とのクロス集計

「満足している」者の割合が最も高かったのは、博士1年の44%（8人）であり、「不満である」「非常に不満である」の合計の割合が最も高かったのは、学部3年の52%（42人）であった。

	非常に満足している	満足している	どちらとも言えない	不満である	非常に不満である	無回答	計
1年	3 1.3%	55 23.3%	62 26.3%	65 27.5%	46 19.5%	5 2.1%	236 100.0%
2年	1 1.1%	14 15.6%	26 28.9%	26 28.9%	19 21.1%	4 4.4%	90 100.0%
3年	0 0.0%	17 21.0%	20 24.7%	29 35.8%	13 16.0%	2 2.5%	81 100.0%
4年	0 0.0%	27 19.3%	48 34.3%	43 30.7%	17 12.1%	5 3.6%	140 100.0%
修士1年	1 1.2%	23 27.1%	28 32.9%	22 25.9%	6 7.1%	5 5.9%	85 100.0%
修士2年	1 1.1%	23 25.3%	38 41.8%	13 14.3%	11 12.1%	5 5.5%	91 100.0%
博士1年	0 0.0%	8 44.4%	3 16.7%	5 27.8%	1 5.6%	1 5.6%	18 100.0%
博士2年	0 0.0%	4 21.1%	8 42.1%	5 26.3%	2 10.5%	0 0.0%	19 100.0%
博士3年	0 0.0%	4 23.5%	4 23.5%	5 29.4%	3 17.6%	1 5.9%	17 100.0%
研究生等	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
計	6	175	237	213	119	29	779

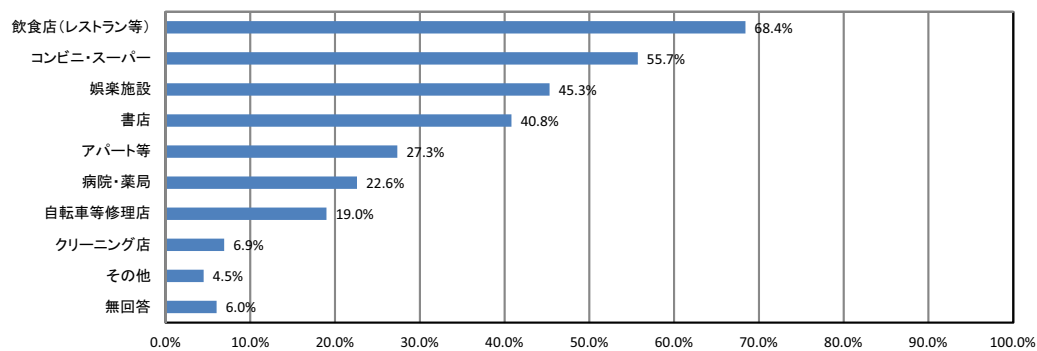


4.4. 伊都キャンパス周辺に必要な施設（複数回答）

伊都キャンパス周辺に必要なと思われる施設は何ですか。該当する番号に○を付けて下さい。（特記すべき理由がありましたら、自由記述欄にご記入下さい。）

「飲食店（レストラン等）」が68%（533人）で最も多く、ついで「コンビニ・スーパー」（56%、434人）、「娯楽施設」（45%、353人）である。

選択項目	回答数	回答者全体位に対する割合
飲食店(レストラン等)	533	68.4%
コンビニ・スーパー	434	55.7%
娯楽施設	353	45.3%
書店	318	40.8%
アパート等	213	27.3%
病院・薬局	176	22.6%
自転車等修理店	148	19.0%
クリーニング店	54	6.9%
その他	35	4.5%
無回答	47	6.0%

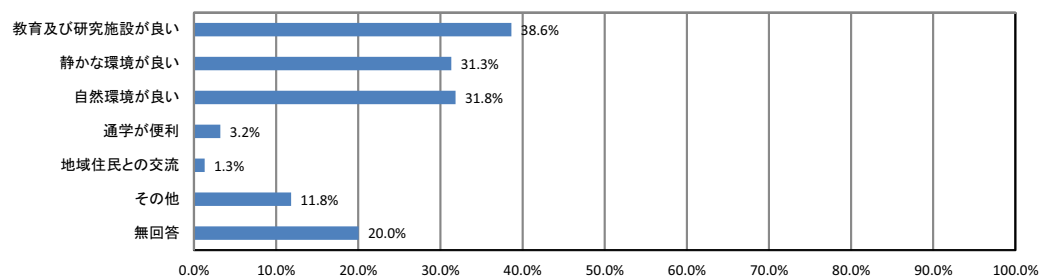


4.5. 伊都キャンパスに移転して良かったこと（複数回答）

『伊都キャンパスへ移転して良かったと思うことは何ですか。該当する番号に○を付けて下さい。（特記すべき理由がありましたら、自由記述欄にご記入下さい。）』

「教育及び研究施設が良い」が39%（301人）で最も多く、ついで「自然環境が良い」（32%、248人）、「静かな環境が良い」（31%、244人）である。

選択項目	回答数	回答者全体に対する割合
教育及び研究施設が良い	301	38.6%
静かな環境が良い	244	31.3%
自然環境が良い	248	31.8%
通学が便利	25	3.2%
地域住民との交流	10	1.3%
その他	92	11.8%
無回答	156	20.0%



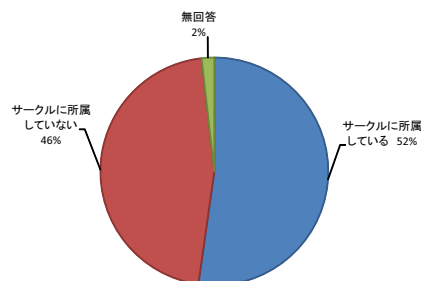
〈放課後の生活について〉

4 6. サークルへの所属

『あなたはサークルに所属していますか。該当する番号に○を付けて下さい。』

サークルに所属する学生の割合は52%（407人）、所属しない学生の割合は46%（358人）である。

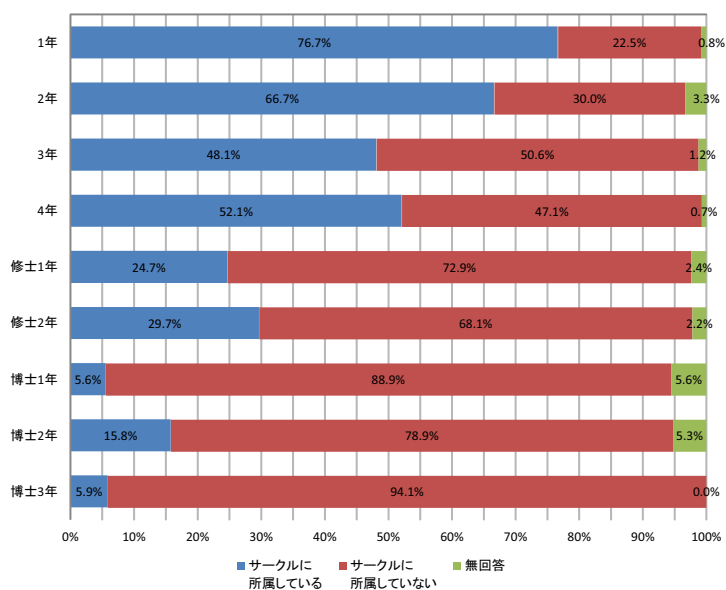
選択項目	回答数	構成比
サークルに所属している	407	52.2%
サークルに所属していない	358	46.0%
無回答	14	1.8%
計	779	100.0%



4 6-1. 学年とのクロス集計

サークルに所属する学生の割合は、学部1年が77%で最も高い。高学年になるほど割合は減っていく傾向にある。

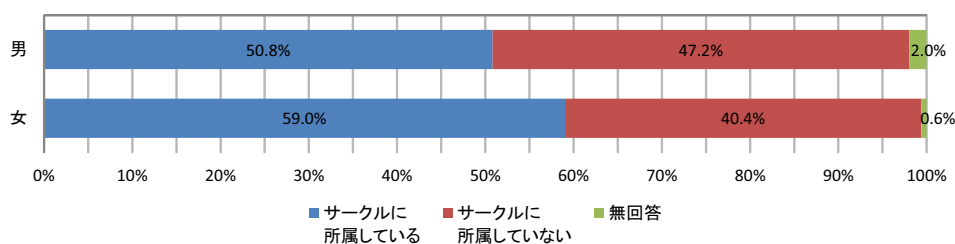
	サークルに所属している	サークルに所属していない	無回答	計
1年	181 76.7%	53 22.5%	2 0.8%	236 100.0%
2年	60 66.7%	27 30.0%	3 3.3%	90 100.0%
3年	39 48.1%	41 50.6%	1 1.2%	81 100.0%
4年	73 52.1%	66 47.1%	1 0.7%	140 100.0%
修士1年	21 24.7%	62 72.9%	2 2.4%	85 100.0%
修士2年	27 29.7%	62 68.1%	2 2.2%	91 100.0%
博士1年	1 5.6%	16 88.9%	1 5.6%	18 100.0%
博士2年	3 15.8%	15 78.9%	1 5.3%	19 100.0%
博士3年	1 5.9%	16 94.1%	0 0.0%	17 100.0%
研究生等	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
計	407	358	14	779



4 6 - 2. 性別とのクロス集計

女性の方が男性よりもサークルに所属している割合が高い。

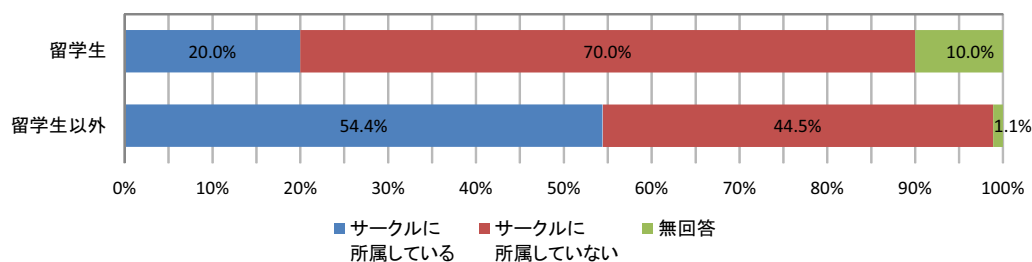
	サークルに所属している	サークルに所属していない	無回答	計
男	309 50.8%	287 47.2%	12 2.0%	608 100.0%
女	98 59.0%	67 40.4%	1 0.6%	166 100.0%
無回答	0 0.0%	4 80.0%	1 20.0%	5 100.0%
計	407	358	14	779



4 6 - 3. 留学生とのクロス集計

留学生はサークルに所属している割合が20%（10人）と、留学生以外よりも低い。

	サークルに所属している	サークルに所属していない	無回答	計
留学生	10 20.0%	35 70.0%	5 10.0%	50 100.0%
留学生以外	393 54.4%	321 44.5%	8 1.1%	722 100.0%
無回答	4 57.1%	2 28.6%	1 14.3%	7 100.0%
計	407	358	14	779



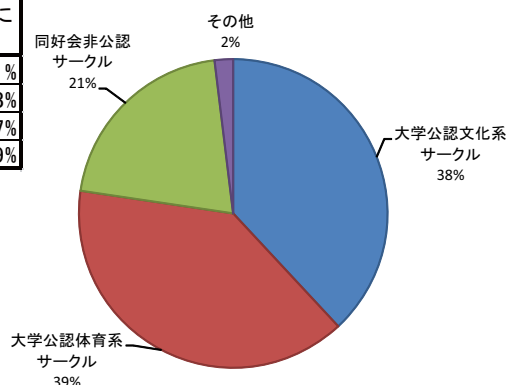
4.7. 所属するサークルの区分

(問 46 で「サークルに所属している」を選択した学生のみ)

『問 46 で 1 を選択された方にお尋ねします。どのようなサークルですか。該当する番号に○を付けて下さい。』

大学公認体育系サークルが 39.3% (163 人) で最も多く、ついで大学公認文化系サークルが 38% (158 人) である。

選択項目	回答数	回答者(415人)に対する割合
大学公認文化系サークル	158	38.1%
大学公認体育系サークル	163	39.3%
同好会非公認サークル	86	20.7%
その他	8	1.9%



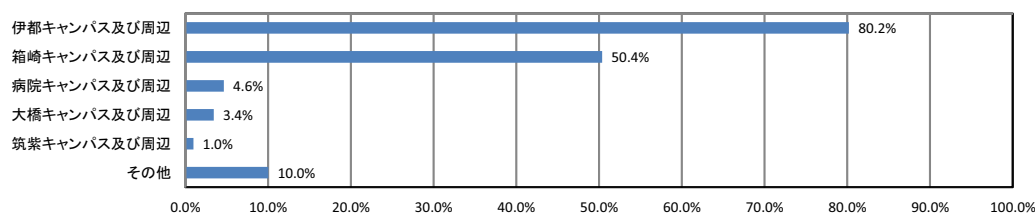
4.8. サークルの活動場所

(複数回答、問 46 で「サークルに所属している」を選択した学生のみ)

『問 46 で 1 を選択された方にお尋ねします。サークル活動の活動場所について、該当する番号に○を付けて下さい。』

伊都キャンパス及び周辺が 80% (328 人) と最も高く、ついで箱崎キャンパスが 50% (206 人) である。

選択項目	回答数	回答者(409人)に対する割合
伊都キャンパス及び周辺	328	80.2%
箱崎キャンパス及び周辺	206	50.4%
病院キャンパス及び周辺	19	4.6%
大橋キャンパス及び周辺	14	3.4%
筑紫キャンパス及び周辺	4	1.0%
その他	41	10.0%



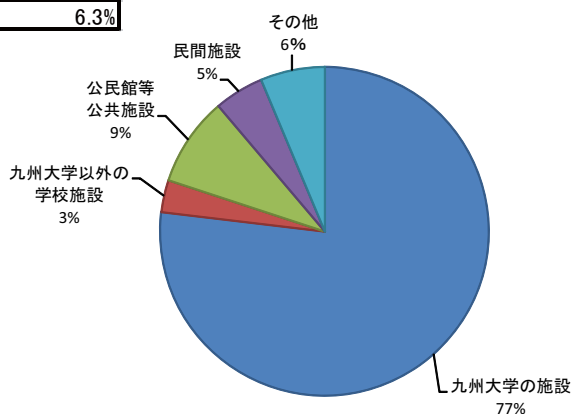
49. サークルの活動施設

(問46で「サークルに所属している」を選択した学生のみ)

『問46で1を選択された方にお尋ねします。サークル活動の活動施設について、該当する番号に○を付けて下さい。』

九州大学の施設が77% (316人) で最も多い。

選択項目	回答数	回答者(411人)に対する割合
九州大学の施設	316	76.9%
九州大学以外の学校施設	13	3.2%
公民館等公共施設	36	8.8%
民間施設	20	4.9%
その他	26	6.3%



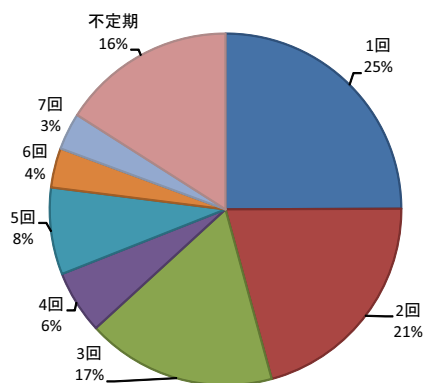
50. サークルの活動頻度

(問46で「サークルに所属している」を選択した学生のみ)

『問46で1を選択された方にお尋ねします。部活・サークル活動はだいたい週に何回ですか。該当する番号に○を付けて下さい。』

週1回が25% (103人) で最も多く、ついで週2回が21% (86人) である。

選択項目	回答数	回答者(413人)に対する割合
1回	103	24.9%
2回	86	20.8%
3回	72	17.4%
4回	24	5.8%
5回	33	8.0%
6回	15	3.6%
7回	14	3.4%
不定期	66	16.0%

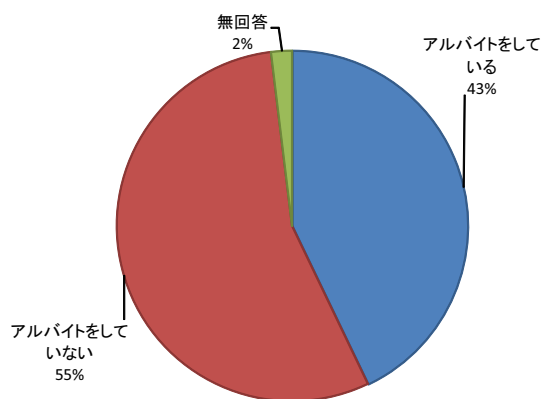


5 1. アルバイトの有無

『アルバイトをしていますか。該当する番号に○を付けて下さい。』

アルバイトをしている学生は43% (334人)、アルバイトをしていない学生は55% (430人) である。

選択項目	回答数	構成比
アルバイトをしている	334	42.9%
アルバイトをしていない	430	55.2%
無回答	15	1.9%
計	779	100.0%



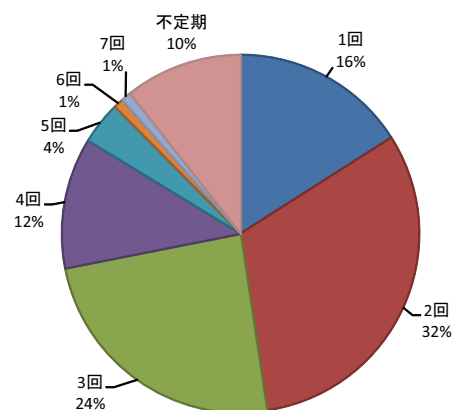
5 2. アルバイトの頻度

(問51で「アルバイトをしている」を選択した学生のみ)

『問51で1を選択された方にお尋ねします。アルバイトはだいたい週に何回ですか。該当する番号に○を付けて下さい。』

アルバイトは週に何回しているかについては、2回が32% (107人) で最も多く、ついで3回が24% (82人) である。

選択項目	回答数	回答者(338人)に対する割合
1回	54	16.0%
2回	107	31.7%
3回	82	24.3%
4回	40	11.8%
5回	13	3.8%
6回	3	0.9%
7回	3	0.9%
不定期	36	10.7%



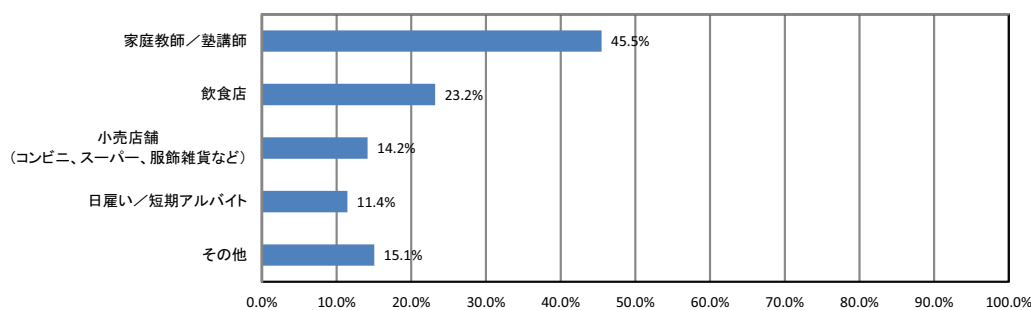
5.3. アルバイトの種類

(複数回答、問51で「アルバイトをしている」を選択した学生のみ)

『問51で1を選択された方にお尋ねします。あなたのアルバイトの種類について、当する番号に○を付けて下さい。』

アルバイトの種類は、家庭教師や塾講師が46% (151人) と最も多く、ついで飲食店が23% (77人) であった。

選択項目	回答数	回答者(332人)に対する割合
家庭教師／塾講師	151	45.5%
飲食店	77	23.2%
小売店舗 (コンビニ、スーパー、服飾雑貨など)	47	14.2%
日雇い／短期アルバイト	38	11.4%
その他	50	15.1%



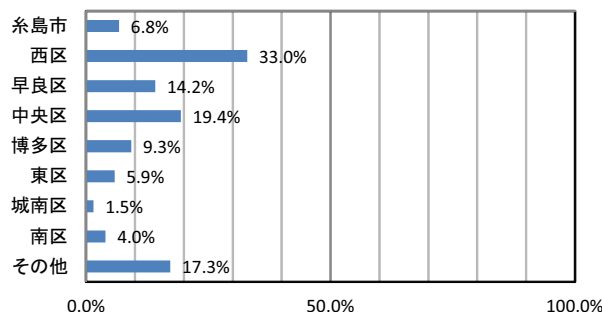
5.4. アルバイトの場所

(複数回答、問51で「アルバイトをしている」を選択した学生のみ)

『問51で1を選択された方にお尋ねします。アルバイトをしている場所はどこですか。該当する番号に○を付け、アルバイト先が西区、又は、糸島市の方は地名まで記入して下さい。【地名例：姪浜、周船寺、波多江北など】』

西区が33% (107人) で最も多く、ついで中央区が19% (63人) である。

選択項目	回答数	回答者(324人)に対する割合
糸島市	22	6.8%
西区	107	33.0%
早良区	46	14.2%
中央区	63	19.4%
博多区	30	9.3%
東区	19	5.9%
城南区	5	1.5%
南区	13	4.0%
その他	56	17.3%

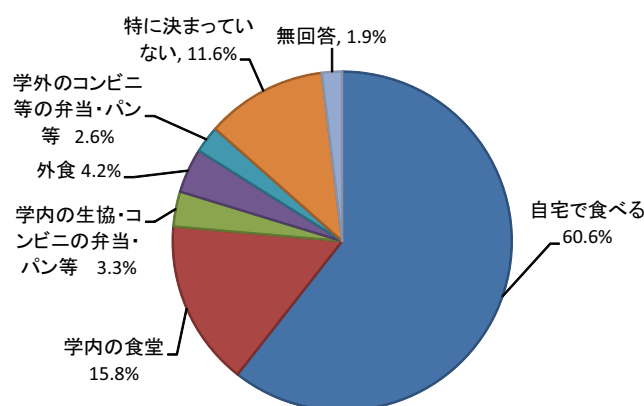


5.5. 夕食の方法

『あなたは夕食を主にどのようにしていますか。該当する番号に○を付けて下さい。』

「自宅で食べる」と答えた学生が61%（472人）で最も多く、ついで学内の食堂が16%である。

選択項目	回答数	構成数
自宅で食べる	472	60.6%
学内の食堂を利用している	123	15.8%
学内の生協・コンビニの弁当・パン等を利用している	26	3.3%
外食している	33	4.2%
学外のコンビニ等の弁当・パン等を利用している	20	2.6%
特に決まっていない	90	11.6%
無回答	15	1.9%
計	779	100.0%

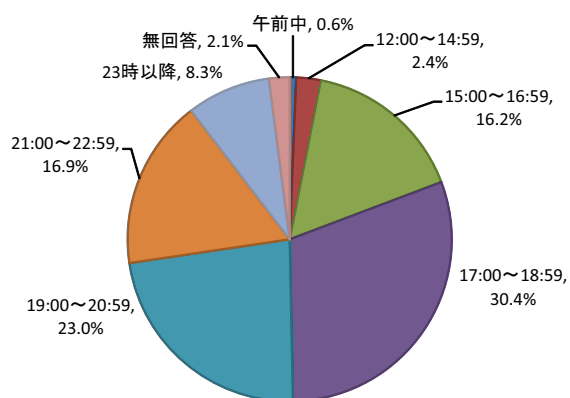


5.6. 主な下校時間

『あなたが一週間のうち最も多く下校する時間について、該当する番号に○を付けて下さい。』

17:00～18:59が30%（237人）で最も多く、ついで19:00～20:59が23%（179人）であった。

選択項目	回答数	構成比
午前中	5	0.6%
12:00～14:59	19	2.4%
15:00～16:59	126	16.2%
17:00～18:59	237	30.4%
19:00～20:59	179	23.0%
21:00～22:59	132	16.9%
23時以降	65	8.3%
無回答	16	2.1%
計	779	100.0%

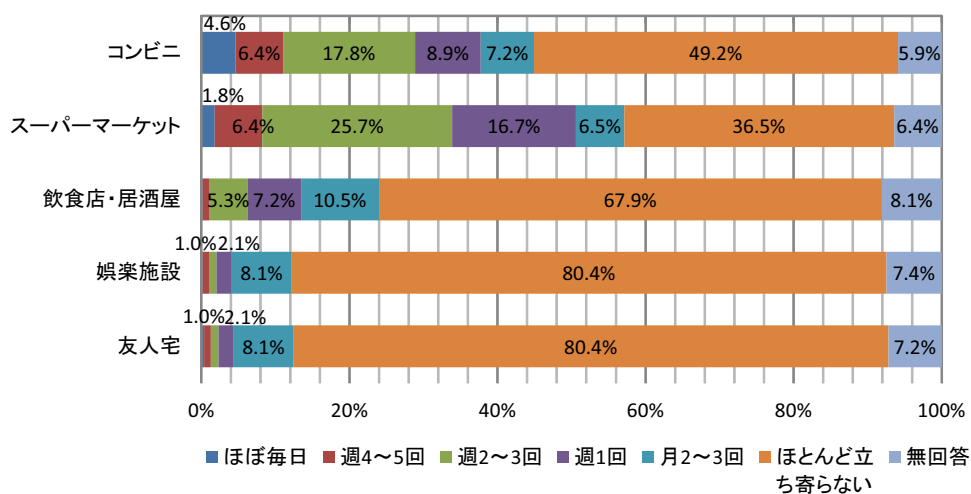


57. 放課後の立ち寄り場所・頻度

『あなたの放課後の立ち寄り場所についてお尋ねします。あなたは放課後、大学と自宅の間で下記の学外施設に立ち寄る事がありますか。各施設の立ち寄り頻度について該当する番号に○を付け、その中でも最もよく利用する店舗名と、おおよその住所をご記入ください。（住所が分からない場合は、近くの『目印となる施設』などあればご記入ください。』

どの施設も「ほとんど立ち寄らない」が最も多く、特に娯楽施設、友人宅では8割を占める。次に多いのは、コンビニ、スーパーマーケットでは「週2～3回」、飲食店・居酒屋、娯楽施設、友人宅では「週1回」である。

		選択項目（回答数：構成比）										計					
		ほぼ毎日	週4～5回	週2～3回	週1回	月2～3回	ほとんど立ち寄らない	無回答									
施設	コンビニ	36	4.6%	50	6.4%	139	17.8%	69	8.9%	56	7.2%	383	49.2%	46	5.9%	779	100.0%
	スーパーマーケット	14	1.8%	50	6.4%	200	25.7%	130	16.7%	51	6.5%	284	36.5%	50	6.4%	779	100.0%
	飲食店・居酒屋	1	0.1%	7	0.9%	41	5.3%	56	7.2%	82	10.5%	529	67.9%	63	8.1%	779	100.0%
	娯楽施設	1	0.1%	7	0.9%	8	1.0%	16	2.1%	63	8.1%	626	80.4%	58	7.4%	779	100.0%
	友人宅	3	0.4%	7	0.9%	8	1.0%	16	2.1%	63	8.1%	626	80.4%	56	7.2%	779	100.0%



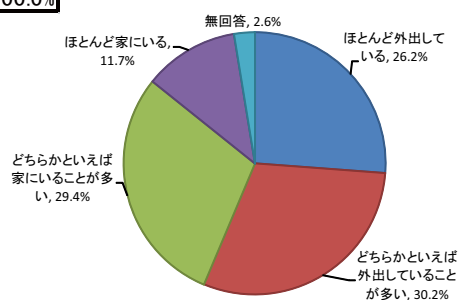
〈休日の活動について〉

58. 休日の外出頻度

『あなたは休日にどれくらい外出しますか。該当する番号に○を付けて下さい。』

「(ほとんど・どちらかというと) 外出している」は計 56.4% (439 人)、「(ほとんど・どちらかというと) 家にいる」は計 41.1% (320 人) であった。

選択項目	回答数	構成比
ほとんど外出している	204	26.2%
どちらかといえば外出していることが多い	235	30.2%
どちらかといえば家にいることが多い	229	29.4%
ほとんど家にいる	91	11.7%
無回答	20	2.6%
計	779	100.0%

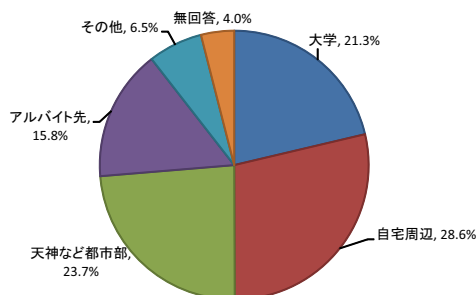


59. 休日の主な外出先

『あなたは休日にどこに外出することが最も多いですか。該当する番号に○を付けて下さい。』

自宅周辺が 29% (223 人) で最も多く、ついで天神などの都市部が 24% (185 人) である。

選択項目	回答数	構成比
大学	166	21.3%
自宅周辺	223	28.6%
天神など都市部	185	23.7%
アルバイト先	123	15.8%
その他	51	6.5%
無回答	31	4.0%
計	779	100.0%



〈自由記述〉

『キャンパス移転に関し、次の事項についてご意見等ありましたら、以下の欄に自由にご記入ください。』

自由記述の概要

1. 移転（施設、建物）に関して

キャンパス計画、環境に関する意見では、伊都キャンパスがすき（２）、キャンパスがきれい（３）という意見が見られる一方で、キャンパスが広く建物同士が遠い（２０）、都心から遠いなどの立地に関する意見（２４）、移転自体への意見（３５）、が多数でした。キャンパス内施設に関する意見では、建物はきれい、新しい、よい（３４）、という意見がある一方、施設、設備の仕様に関する意見と要望（３３）、強風と雨天対策に関する意見（２９）、施設と設備の新設に関する要望（１７）、鳩の糞による汚れ、清掃の必要性（１５）が多数でした。移転過渡期における学生の皆さんにご迷惑をおかけしますが、施設整備による利便性向上や風対策を可能な限り講じます。

交通施設に関する意見では、交通が不便（３６）、バスの便数増、利便性の向上、土日の増便を希望（３５）、自動車の入構許可証、入構料を安くまたは無料に（２９）、駐車場の配置及び整備に関する意見（１１）、駐輪場の整備に関する意見（１０）が多数でした。公共交通の利便性を高くできるよう引き続き交通事業者に働きかけます。また、キャンパスの建物、交通施設整備についてのご指摘をふまえ、学内循環バスの増便や新しい交通の整備など、できることから改善します。

1.1 キャンパス計画、環境に関する意見

伊都キャンパスがすき（２）、キャンパスがきれい（３）、研究に良い環境（１）、統合移転自体を評価（１）、キャンパスが広く建物同士が遠い（２０）、マスタープラン通りにやってほしい（１）、道路勾配がきつい（６）、わかりにくい（４）、入構ルートの増設希望（２）、芝生の整備要望（１）、アートに関する意見（１）、歩道の整備要望（１）、移転期間が長い（２）、キャンパス計画、施設形状に関する意見（４）、オープンスペースの運用に関する意見（１）、喫煙場所に関する意見（１）、田畑のにおいがする、虫が多い（２）、夜間が暗い、怖い（２）、都心から遠いなどの立地に関する意見（２７）、移転自体への意見（４１）、キャンパスが分散していることに関する意見（２）、移転に関する質問（４）

1.2 キャンパス内施設

建物はきれい、新しい、よい（３４）、施設、設備の仕様に関する意見と要望（３３）、強風と雨天対策に関する意見（２９）、雨天時遅刻への対応を柔軟にしてほしい（１）、夜や休日に建物に入れるようにしてほしい（６）、施設と設備の新設に関する要望（１７）、施設が狭い、不便（５）、利用者、鳩の糞による汚れ、清掃の必要性（１５）、施設、設備の運用に関する意見（５）、追加の工事が多いことへの不満（７）、

1.3 交通、交通施設、駐車場、駐輪場に関する意見

交通が不便（３６）、公共交通などのアクセスの充実に関する意見（６）、交通コストが高い、安くしてほしい（１７）、公共交通が止まったときの対応に関する意見（１）、キャンパスまでの軌道系の実現を要望（３）、鉄道の便数増、充実を要望（２）、姪浜で地下鉄とＪＲ接続による運賃増の解消を要望（３）、バスの便数増、利便性の向上、土日の増便を希望（３５）、バスの排気に対する意見（１）、バス停の設置要望（１）、姪浜からのバス新設を希望（１）、伊都コミュニティバスの充実を要望（３）、循環バスの充実を要望（７）、循環バスは無駄（２）、キャンパス間バスの充実を要望（２）、学園通り線の早期完成を要望（１）、自動車の入構許可証、入構料を安くまたは無料に（２９）、自動車入構証発行の対象を距離で制限すべき（１）、自動車のマナーが悪い（１）、入構料金の使途に関する意見（１）、駐車場の配置及び整備に関する意見（１１）、駐車場が狭い（３）、駐車場のさらなる整備を要望（２）、二輪車のマナーが悪い（５）、二輪車も有料にすべき（２）、自転車利用に関する意見（１）、駐輪場が不足することのない計画の要望（３）、駐輪場の整備に関する意見（１０）、

2. キャンパス内の生活支援施設（食堂、売店等）に関して

生活支援施設全般では、ファストフード、郵便局、薬局、大型書店等（11）、ATMの新設、増設の要望（14）が多数でした。すぐに設置することは困難ですが、キャンパス生活がより便利になるよう施設計画の中で引き続き検討します。レストランに関する意見では、食事はおいしい（5）、生協の食堂はよい（5）、と評価する意見がある一方で、レストランの食事を安く、サービスの質を高くしてほしい（52）、レストラン、カフェの数を増やしてほしい（26）、レストランが狭い、混雑する（35）、レストランの土日営業と営業時間延長を要望（9）、レストランのサービスに関する意見（6）、店舗の種類を多く品そろえの充実をしてほしい、増設してほしい（7）、ビックどらの食事を安く、サービスの質を高くしてほしい（52）、ビックどらで生協カードの使用を要望する意見（16）が多数でした。コンビニ、売店、書店に関する意見では、コンビニのサービスに関する要望（5）、コンビニの土日営業と営業時間延長を要望する意見（12）が多数でした。これらの事項に関して改善を検討していただくよう関係事業者に伝えます。

2.1 生活支援施設全般に関する意見

生活支援施設は充実している、不満はない（3）、ファストフード、郵便局、薬局、大型書店等の新設要望（11）、ATMの新設、増設を要望（14）

2.2 レストランに関する意見

レストランの食事はおいしい（5）、レストランの食事を安く、サービスの質を高くしてほしい（52）、レストラン、カフェの数を増やしてほしい（26）、レストランがせまく混雑する（35）、レストランの人員を増やしてほしい（2）、レストランの券売機に英語をつけしてほしい（2）、レストランの券売機の配置に関する要望（1）、レストランが遠い（1）、レストランが広い（1）、レストランが狭い（1）、レストランの食事の量が多い（2）、レストランの食事の量が少ない（2）、レストランの土日営業と営業時間延長を要望（9）、レストランのサービスに関する意見（6）、レストランの環境に関する意見（1）、店舗の種類を多く品そろえの充実をしてほしい、増設してほしい（7）、外国人留学生向けに英語をつける（1）、生活支援施設のサービスに関する意見（1）、生活支援施設全体の営業時間に関する要望（3）、ビックどらの食事を安く、サービスの質を高くしてほしい（52）、ビックどらで生協カードの使用を要望（16）、ビックどらの配置に関する意見（2）生協の食堂はよい（5）、ビッグさんどの食事を安く、質を高く要望（3）、センターゾーンのレストランは狭い（3）、ビッグさんどの施設改善に関する要望（1）

2.3 コンビニ、売店、書店に関する意見

コンビニはよい（1）、コンビニのサービスに関する要望（5）、コンビニで生協カードの使用を要望（4）、コンビニの土日営業と営業時間延長を要望（12）、コンビニの増設要望（1）、売店、書店はよい（2）、売店のサービス充実に関する意見（7）、売店の営業時間延長を要望（3）、売店、書店が小さい、品数が少ない（3）、売店の品を安く（3）、売店の増設要望（1）、売店の休日の品切れがないよう要望（1）、Libcaの営業時間延長を要望（1）

2.4 その他の意見

キャンパスの環境に関する意見（3）、仮眠施設の運用に関する意見（1）、図書館の書籍充実に関する要望（2）

3. 住居（学生寄宿舍、民間賃貸物件等）に関して

住居が高い、安くしてほしい（59）、ドミトリー、アパートを増やしてほしい（24）、住居が遠い、近くにつくってほしい（7）、住居周辺に施設、スーパー、コンビニ等を充実してほしい（6）、ドミトリーの改善に関する要望（6）が多数でした。周辺施設が十分でないこと、新築の物件が多く家賃が高くなることはご指摘の通りです。事業者には、キャンパス周辺の利便施設やリーズナブルなアパート、マンションの充実、ドミトリーの改善の検討を伝え、要望します。

良い、満足している（3）、住居が高い、安くしてほしい（59）、ドミトリー、アパートを増やしてほしい（24）、住居が遠い、近くにつくってほしい（7）、学習環境の充実に関する要望（1）、住居周辺に施設、スーパー、コンビニ等を充実してほしい（6）、住居のサービスに関する意見（2）、ドミトリーの改善に関する要望（6）、ドミトリー内の交流機会の増加（2）、地域の方が運営する食堂、弁当などを導入して欲しい（1）、盗難に関する苦情（1）、景観に配慮したまちづくりに関する意見（1）、宿泊施設の新設を要望（1）、公共交通の充実に関する要望（3）、バスの運行に関する意見（2）、特になし、わからない（18）、その他の意見（13）

4. 課外活動、アルバイトに関して

交通が不便で課外活動、アルバイトともしにくい（4）、キャンパス間移動に時間と費用がかかる、キャンパス間循環バス増便、土日運用、快適な交通の要望（22）、キャンパス内で課外活動の場所が遠い、キャンパス内循環バス増便、土日運行の要望（8）、課外活動をするための環境に関する意見（4）、課外活動施設の仕様に関する意見（3）、課外活動施設の新設に関する意見（5）が多数でした。また、アルバイトがない、少ない、増やしてほしい（40）、大学による学内外のアルバイト情報提供の要望（5）が多数でした。いただいた意見を含め、キャンパス間循環バスの増便やアルバイトの情報提供方法等について、学内関係者で検討します。

交通が不便で両方ともしにくい（4）、キャンパス間移動に時間と費用がかかる、キャンパス間循環バス増便、土日運用、快適な交通の要望（22）、キャンパス内で課外活動の場所が遠い、キャンパス内循環バス増便、土日運行の要望（8）、課外活動をするための環境に関する意見（4）、課外活動施設の仕様に関する意見（3）、課外活動施設の新設に関する意見（5）、課外活動の運用時間延長に関する要望（1）、体育施設の一般利用をより自由にしてほしい（2）、自動車の入構料を安く、1時間無料などにしてほしい（1）、公共バスの最終時間の延長を要望（2）、アルバイトは探せばある（3）、アルバイトがない、少ない、増やしてほしい（40）、大学による学内外のアルバイト情報提供を要望（5）、アルバイト場所が遠い、交通費支援を要望（2）、アルバイトに関する学内相談施設の要望（1）、特になし（21）、その他（15）

5. 地元まちづくりへの要望又は地域との連携等に関して

うまくやっている（２）、もっと積極的に地域と交流すべき（３）、キャンパスの近くになにもない、まちが必要、活性化してほしい（６）、大学側はまちづくりにもっと関わるべき（３）、自然環境とまちの調和を大事にしてほしい（３）、という意見がある一方、地域との連携ができていない（３）、いけない、難しい（５）という否定的な意見もありました。商業施設の要望（５２）が多く、その内訳は、飲食店、レストラン（１９）、カラオケ、ゲームセンターなどの娯楽施設（１２）、スーパー（１１）、映画館（４）、書店（４）、居酒屋（２）、自転車屋（１）、コンビニ（１）、プール（１）、農作物販売所（１）などでした。また、公共交通、アクセスの充実（２６）も多数でした。伊都祭を続けるべき（２）、地域連携に関する情報発信が必要（４）などの意見もみられました。総じてまちづくりに肯定的であり、商業系施設と交通アクセスの充実を望む意見が多数であった結果を、自治体との協議やタウン・オン・まちづくり会議等を通じて関係者に伝え働きかけます。

うまくやっている（２）、もっと積極的に地域と交流すべき（３）、キャンパスの近くになにもない、まちが必要、活性化してほしい（６）、自然環境とまちの調和を大事にしてほしい（３）、商業施設の要望（５２：飲食店、レストラン１９、カラオケ、ゲームセンターなどの娯楽施設１２、スーパー１１、映画館４、書店４、居酒屋２、自転車屋１、コンビニ１、プール１、農作物販売所１）、アパート、マンションの充実を希望（１）、公共交通、アクセスの充実（２６）、伊都祭を続けるべき（２）、地域連携に関する情報発信が必要（４）、大学側はまちづくりにもっと関わるべき（３）、夜道が暗い、危ない（３）、地域との連携ができていない（３）、いけない、難しい（５）、意見はない（３）、その他（１８）

6. その他

アンケートの意見の反映を要望（８）、アンケートの内容への意見（９）、警備員を削減、質を高めてほしい（６）、自習室の営業時間の延長、24時間運用を要望（２）、など運用に関するものが多数でした。アンケートの字数や操作の不具合をお詫びします。アンケートの意見は、学内委員会関係者、事務局関係者、交通事業者、自治体、地元まちづくり関係者へ配布するとともに、意見が反映されるよう検討を進めます。なお、その他に記載された意見のうち、他の項目に該当するものは適宜振り分けました。

九大祭の期間が短い（１）、休講情報をインターネットで流してほしい（１）、自習室の営業時間の延長、24時間運用を要望（２）、他キャンパスでの授業をやめてほしい（１）、学内の電子マネーの利用に関する意見（１）、他大学との交流の場を要望（１）、警備員を削減、質を高めてほしい（６）、アンケートの意見の反映を要望（８）、アンケートの内容への意見（９）、意見なし（６）、その他（５）